

# RNAシーケンスのご紹介

---

佐二木 健一

アプライドゲノムスペシャリスト

# RNAは生命現象の重要な構成要素の一つ

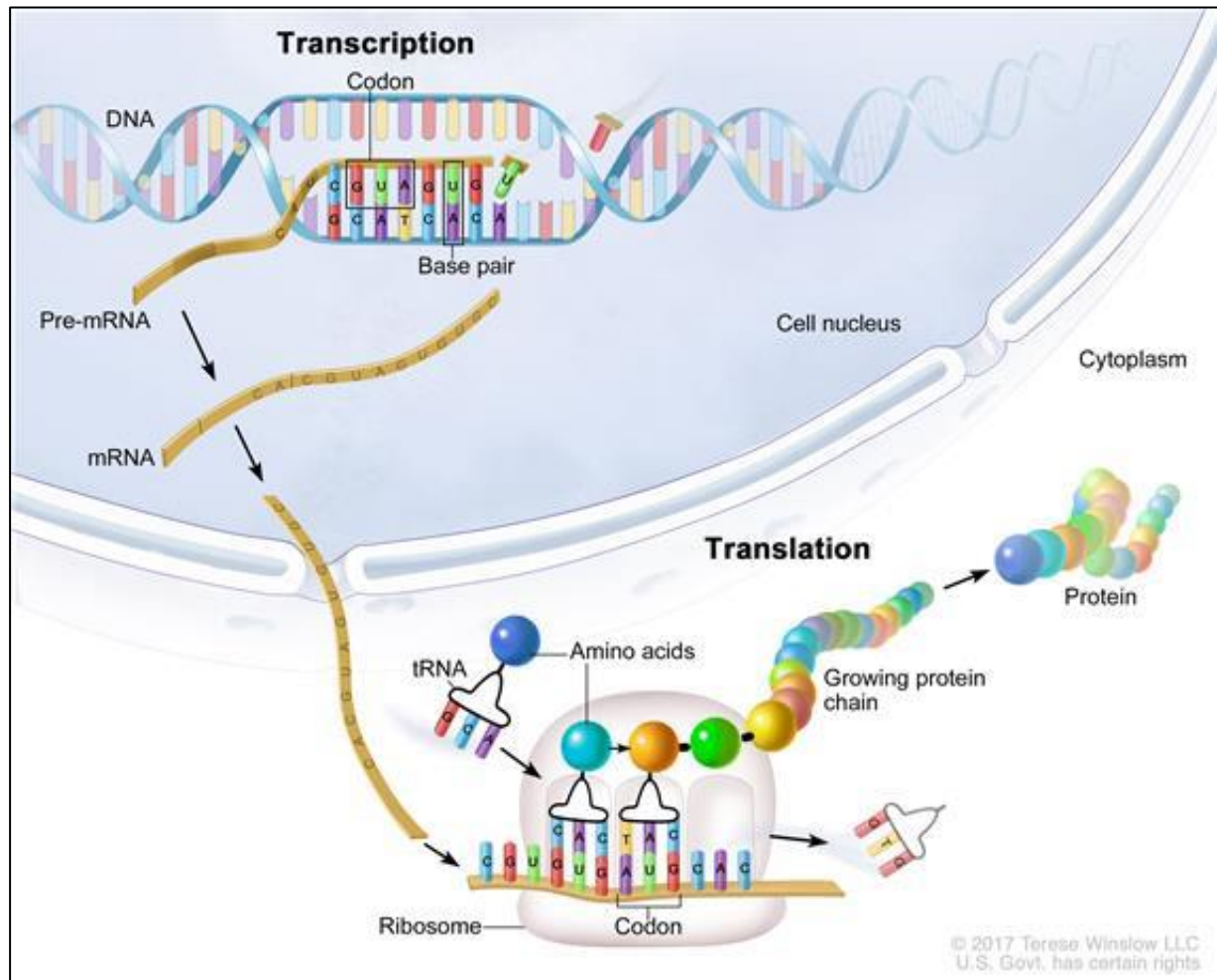


Image courteous of <https://clipartxtras.com>

# RNAは生命現象の重要な構成要素の一つ

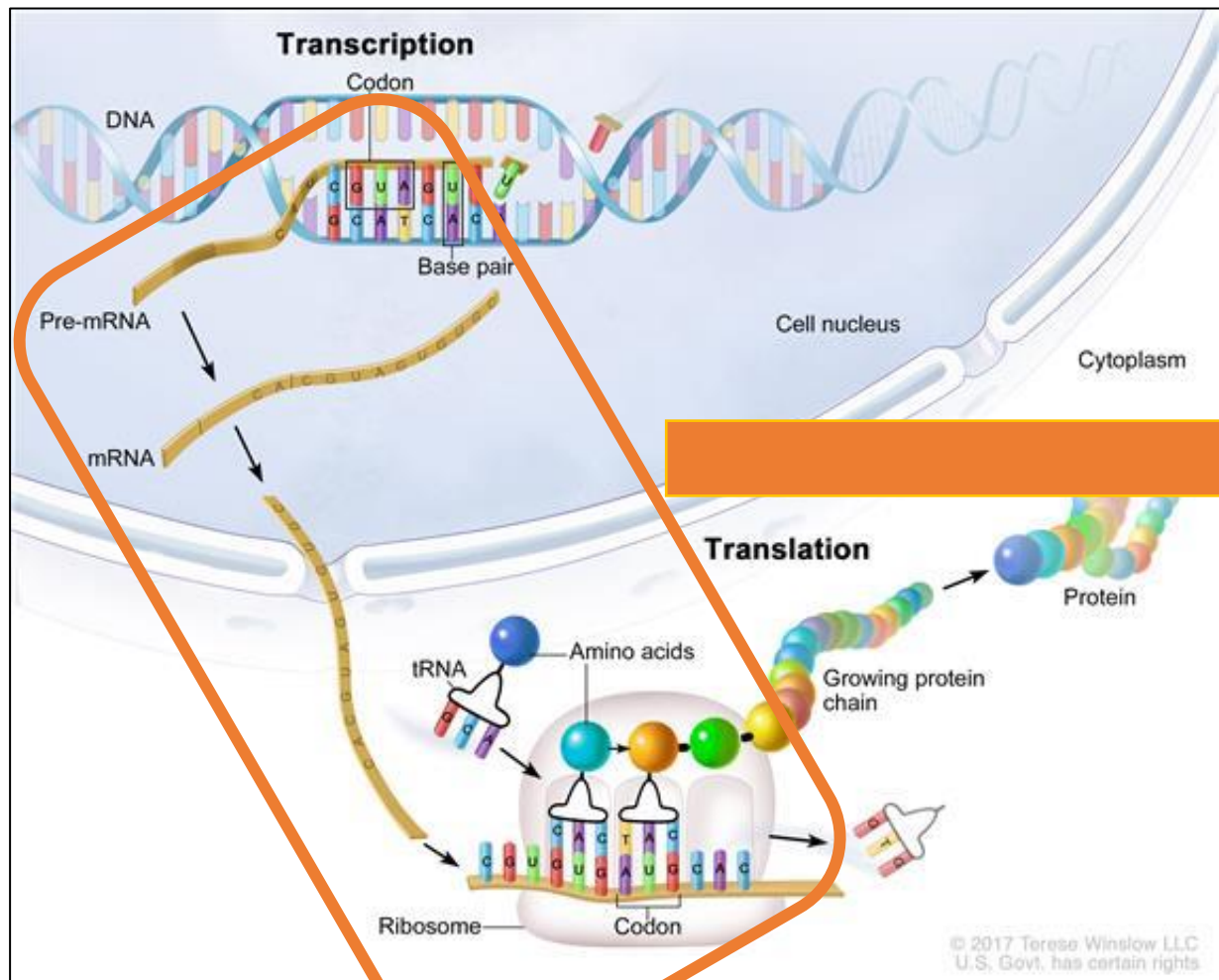


Image courteous of <https://clipartxtras.com>

## RNA-Seq

次世代シーケンサーによる  
RNAの網羅的解析

# RNA シーケンス

## 転写解析のための強力なツール

### 発現プロファイリング

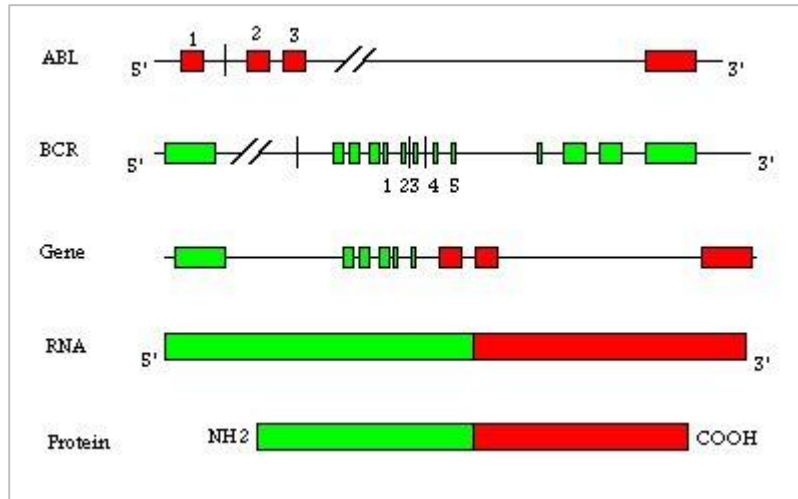
- 単一の条件で遺伝子または転写産物の存在量を定量化する
- 異なる条件間の遺伝子または転写産物の存在量の相対的变化を測定する



### 転写物解析

- トランスクリプトーム全体をアセンブルします
- 既知または新規のRNA種を検出します 例 スプライスバリエント、融合遺伝子、低分子RNA、非コードRNA、ウイルスRNA

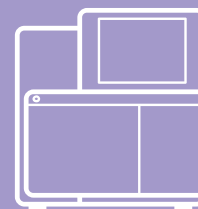
# 融合遺伝子 (Fusion) 検出



© User: A Obeidat / [Wikimedia Commons](https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Gene_fusion.png) / [CC-BY-SA-3.0](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/)

- 融合遺伝子は、以前は独立していた2つの遺伝子の組み合わせです
- 染色体転座、欠失、または逆位が原因で発生する可能性があります
- RNA-Seqは、既知の融合と新規の融合の両方を検出するための費用効果の高い方法です。

# RNAシーケンスのワークフロー



## RNA抽出

目的の生物からトータルRNAを抽出します。

## ライブラリー調製



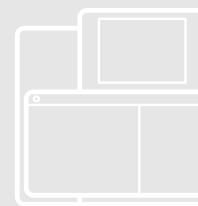
## シーケンス (NGS)



## 解析



# RNAシーケンスのワークフロー



## RNA抽出

目的の生物からトータルRNAを抽出します。

## ライブラリー調製



## シーケンス (NGS)



## 解析

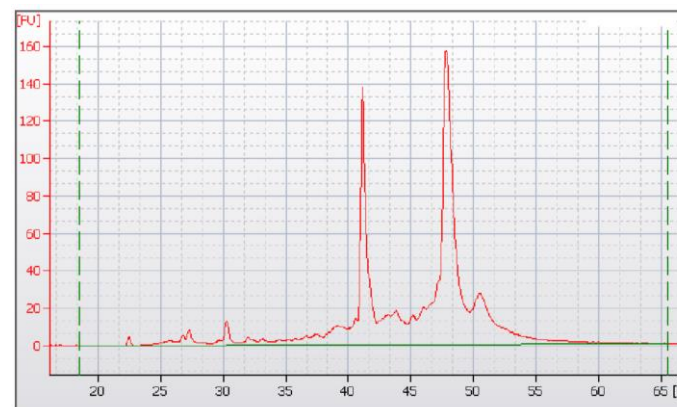


# RNA抽出

## サンプル

- RNAはRNaseの影響を受けやすいため、収集時にサンプルを安定させ、すぐに凍結または処理することをお勧めします
- DNase処理でDNAコンタミネーションを低減してください
- DNase処理により、サンプルの純度と正確な定量が保証されます
- 特定の組織タイプまたは微生物は、溶解(Lysis)を確実に行うために別途処理が必要な場合があります

## 品質管理



Example of high quality UHR trace from Illumina Stranded mRNA Prep Reference Guide showing 18S and 28S rRNA peaks

- フラグメント分析法を使用した質的管理（例：バイオアナライザー）
- 蛍光光度法を使用した量的管理（例：キュービット）



# RIN値 & DV<sub>200</sub>

Sample	RIN	DV <sub>200</sub> *
Breast Normal	2.3	77
Breast Tumor	2.7	71
Lung Normal	2.9	55
Lung Tumor	3.2	50
Colon Normal	N/A	32
Colon Tumor	N/A	39
Stomach Tumor	2.4	30
Stomach Normal	2.6	8

[Evaluating RNA Quality from FFPE Samples \(illumina.com\)](https://www.illumina.com)

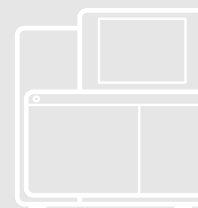
- **RNA Integrity Number (RIN):**  
グラフの下の総面積に対する18Sおよび28S rRNAピークの下面積の比率
- **DV<sub>200</sub>:**  
200ヌクレオチドを超えるRNA断片の割合

## RNA Input Recommendations

The protocol is optimized for 10–100 ng RNA input. It accepts 1–1000 ng purified total RNA input from high-quality RNA samples (RIN ≥ 9) and accepts 10–100 ng RNA input from low-quality RNA (RIN ≥ 2) samples or FFPE (DV<sub>200</sub> > 55%) samples. Library performance can vary with lower input amounts and lesser quality RNA.

Example RNA Input Recommendations from Illumina Stranded Total RNA Prep Reference Guide

# RNAシーケンスのワークフロー



## RNA抽出

目的の生物からトータルRNAを抽出します。

## ライブラリー調製



## シーケンス (NGS)

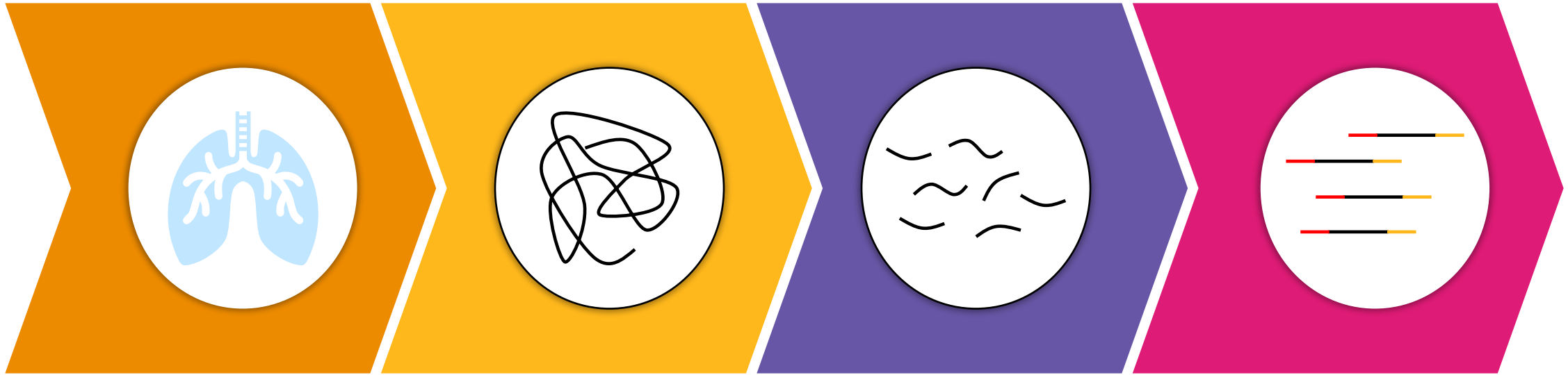


## 解析



# そもそもライブラリーとは？

## サンプルの前処理



サンプル

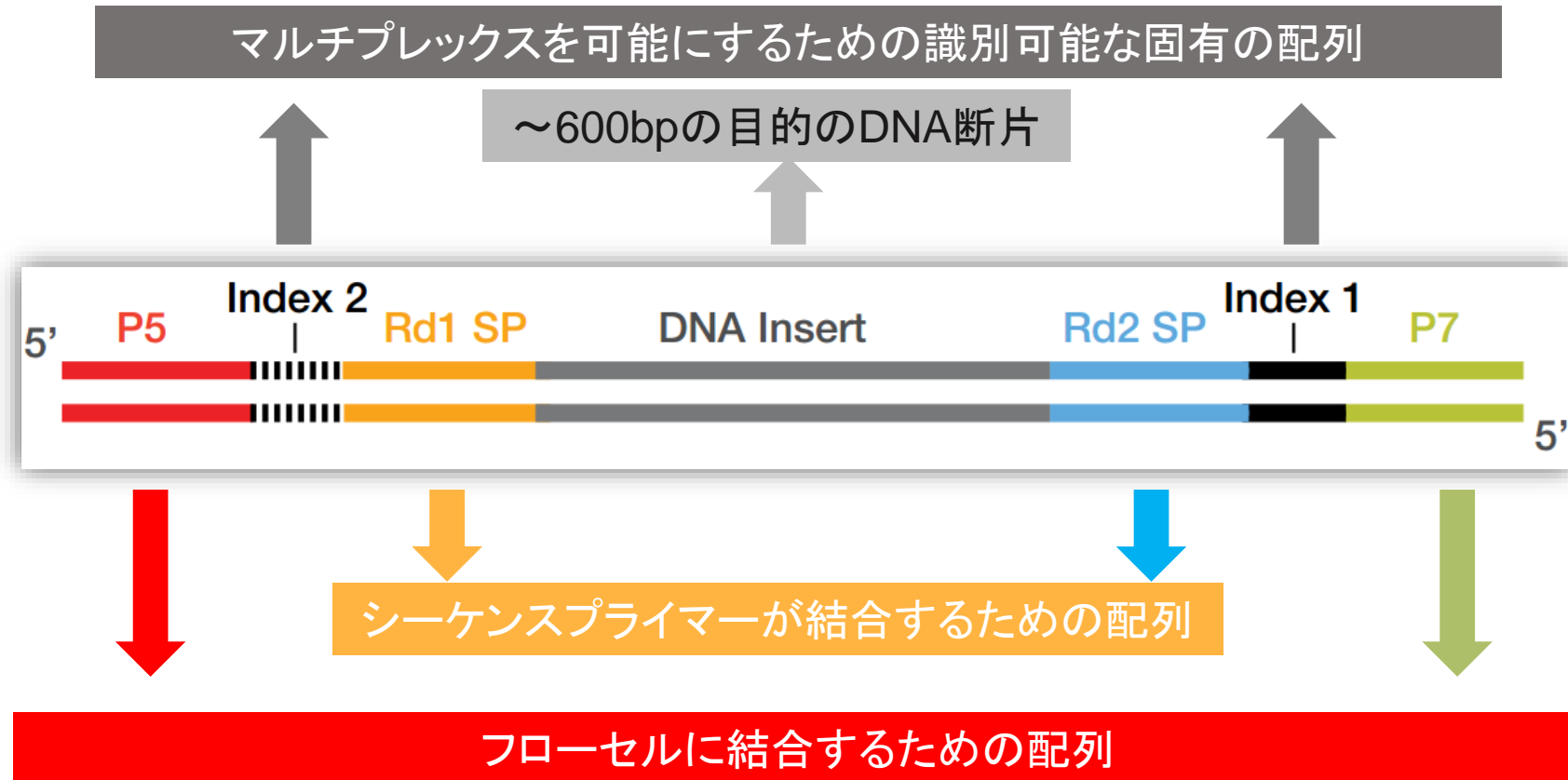
核酸  
(DNA or RNA)

核酸を適切な  
長さに切断  
(断片化)

断片の両側に  
アダプター配列  
を付加

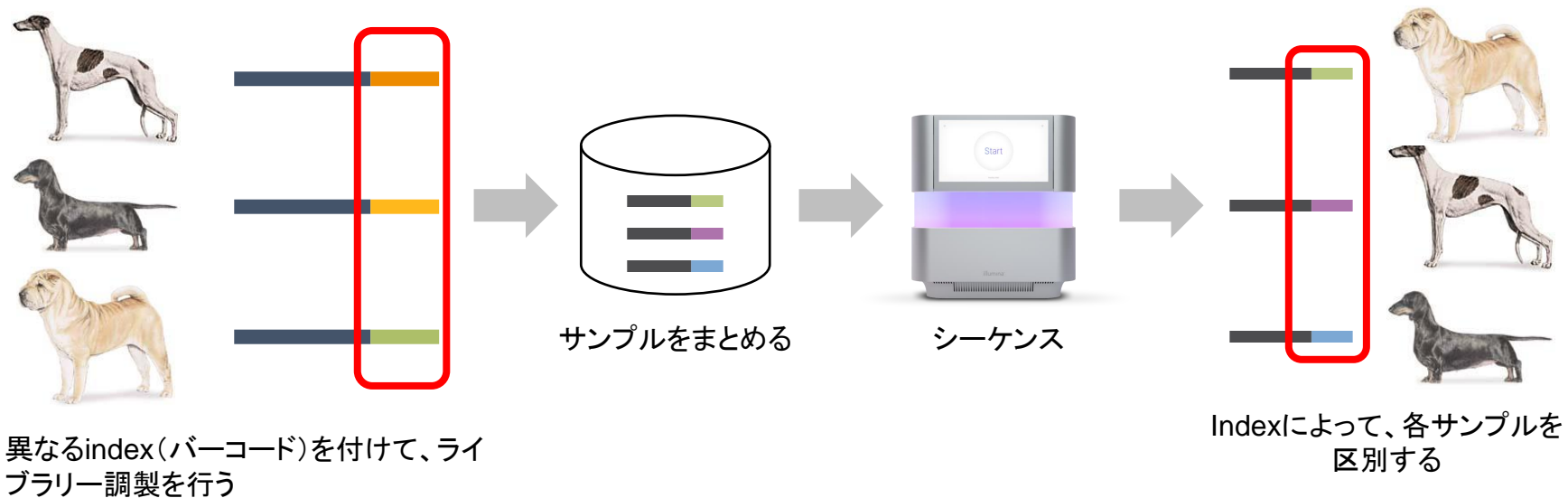
# ライブラリーの構造と役割

全てのイルミナシーケンサーで共通



# マルチプレックス法

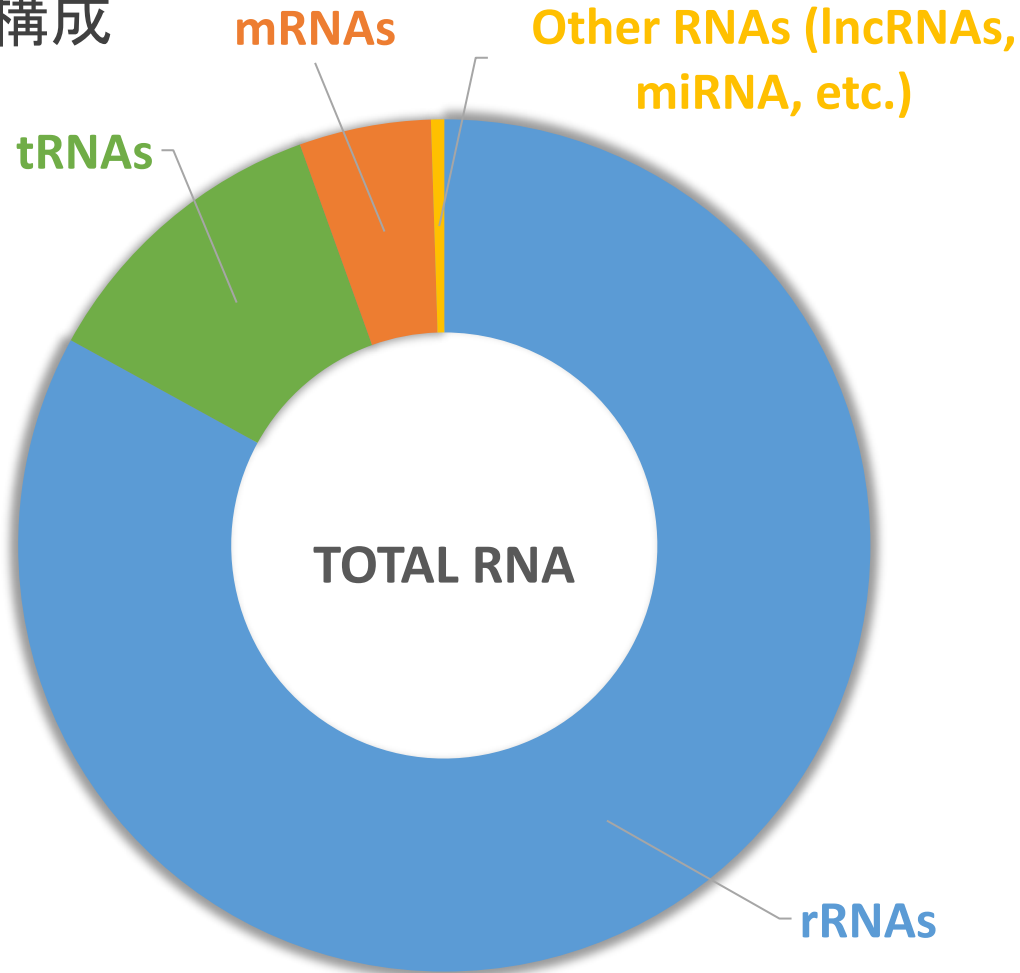
- 異なる配列のインデックスを利用することで、1回のランで多サンプルを同時にシーケンスできる



1レーンに複数サンプル混ぜることができる

# RNAライブラリー

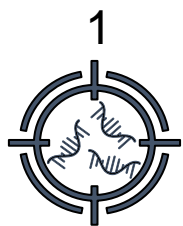
## 哺乳類のRNAの構成



- 大量に存在するrRNAとtRNAは一般的にはRNAシーケンシングから除外されます
- mRNA とsmall RNAを一般的にはターゲットにして解析を行います

Non-coding RNA: what is functional and what is junk?  
(2015) AF Palazzo and ES Leeより改変

# ターゲットとするRNA種を得るために



Ribosomal RNA  
の除去

- rRNAを標的とするプローブを使って、サンプルから除去します
- コーディング領域と非コーディング領域の検出



Poly A の選択

- オリゴd(T)を使って、ポリAテールを持つmRNAを選択します
- ポリAテールを持つ転写産物の検出



cDNA 合成 &  
ターゲット濃縮

- RNAからcDNAへの変換
- 特定のプローブを使用して、ターゲット領域を選択します
- エクソームパネルなど

# RNA シーケンシングソリューション



1 Ribosomal RNA  
の除去



2 Poly A の選択

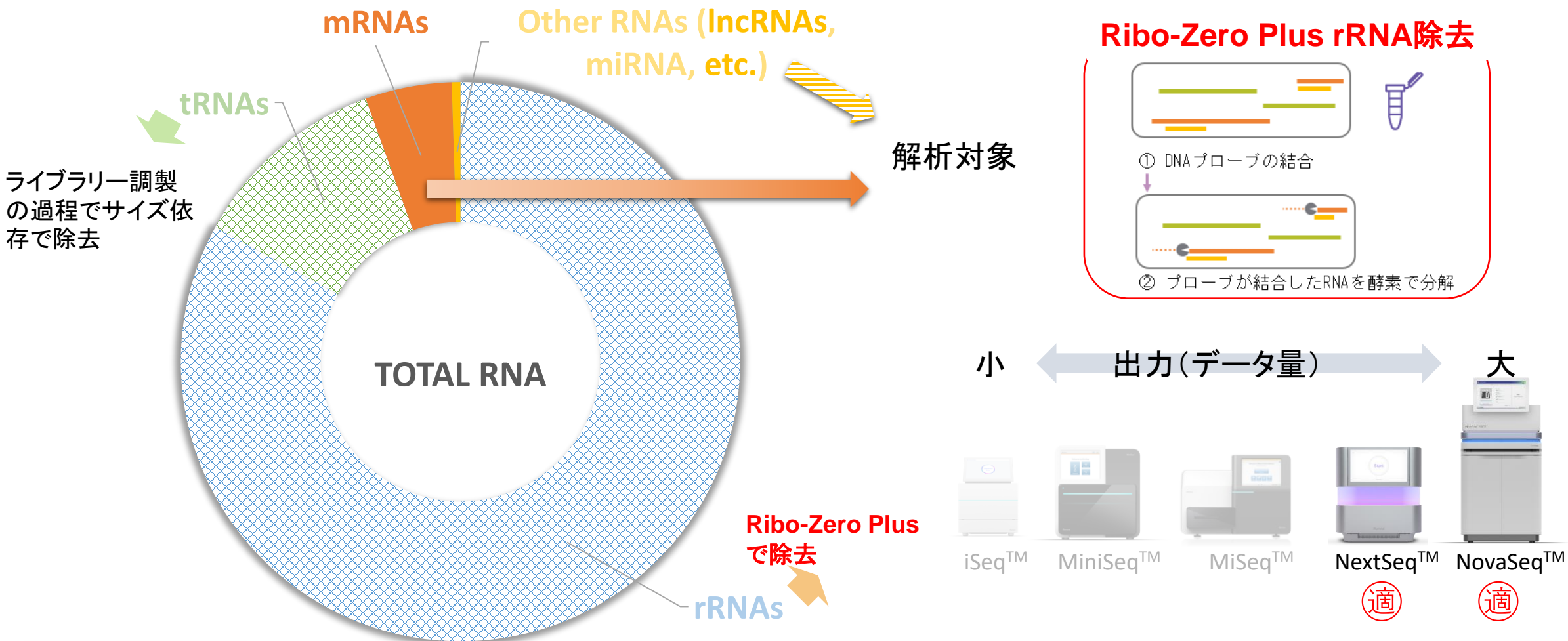


3 cDNA 合成 &  
ターゲット濃縮

	トータル RNA	mRNA	ターゲット濃縮
	最大の探索力	コスト効率の高い発現解析	ターゲットを絞った検出と発見
検出対象	コーディング領域と非コーディング領域	ポリAテールを持つ転写産物	ターゲット領域
劣化したサンプル/ FFPE	✓		✓
適したアプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバルな発現プロファイリング</li> <li>ncRNAの発見と特性評価</li> <li>選択的スプライシングの検出</li> <li>バイオマーカーの同定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>差次的発現プロファイリング</li> <li>アイソフォームの識別</li> <li>対立遺伝子特異的発現</li> <li>低発現mRNAの検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対立遺伝子特異的発現</li> <li>劣化したサンプル</li> <li>バイオマーカースクリーニング</li> </ul>
Illumina RNA調製キット (16 & 96 サンプルキット)	<b>Illumina Stranded Total RNA Prep with Ribo-Zero Plus</b>	<b>Illumina Stranded mRNA Prep</b>	<b>Illumina RNA Prep with Enrichment</b>



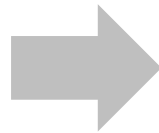
# 1. キット名 : Illumina Stranded Total RNA Prep with Ribo-Zero™ Plus



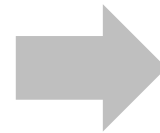
# Illumina Stranded Total RNA Prep ワークフロー

高いライゲーション反応を活用して、高品質でシンプルな調製を提供します

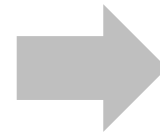
rRNA 除去



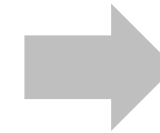
断片化



cDNA 合成



ライゲーション<sup>1</sup> & 増幅



シーケンス



過剰な転写産物の除去により、目的の標的転写産物に焦点を合わせます

ILMNシーケンスに最適な長さに断片化されます

逆転写によりRNAをcDNAに変換します  
cDNA試薬はキットに含まれます

ライゲーションによりインデックスが付加され、出来たライブラリーをPCRで増幅します

ILMNシステムと完全に適合するように設計されています

1. Quant, qual and normalization steps not shown

# ILLUMINA Stranded Total RNA Prepのワークフロー

## ILLUMINA Stranded Total RNA Prep

LIGATION WITH RIBO-ZERO PLUS

Total RNA	
リボソームRNAの除去	
RNA断片化と変性	
First Strand cDNA合成	
Second Strand cDNA合成	所要時間 7時間 <sup>1</sup>
3'末端のアデニル化	
アンカーライゲーション	操作時間 3時間未満 <sup>1</sup>
断片のクリーンアップ	
ライブラリー増幅	
ライブラリーのクリーンアップ	
定量とノーマライゼーション	
シーケンス	

1. 最大24サンプルを手作業で処理した際の時間で、定量とノーマライゼーションは含まれない。

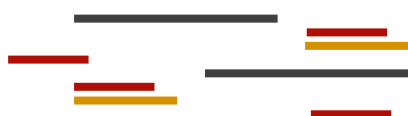
# Ribo-Zero Plus : 酵素を用いたrRNA除去法

ロバストな手法により、多様なサンプルを扱うラボの柔軟性が向上

## Total RNA



1 プローブのハイブリダイゼーション



2 rRNA除去



3 プローブの除去



— 興味のあるRNA      — Ribo-Zeroプローブ      — 大量のrRNA

Ribo-Zero Plusにより単一チューブで複数生物種に対応  
多様なサンプルを扱うラボでの研究にシームレスな柔軟性



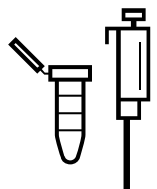
- 細胞質およびミトコンドリアrRNA : ヒト、マウス、ラット
- グロビン転写産物
- バクテリアrRNA (グラム陽性菌/陰性菌)

除去ターゲット	ターゲットrRNA
ヒトの細胞質rRNA	28S、18S、5.8S、5S
ヒトのミトコンドリアrRNA	12S、16S
ヒトのβグロビン転写産物	HBA1、HBA2、HBB、HBG1、HBG2
マウスおよびラットのrRNA	16S、28S
グラム陰性菌rRNA	大腸菌 : 5S、16S、23S
グラム陽性菌rRNA	枯草菌 : 5S、16S、23S

# Illumina Stranded Total RNA Prepのデータ

特に低いインプット量でのワークフローを強化

## SAMPLE PROFILE



Universal Human Reference

## SAMPLE INPUT AMOUNT

Total RNAで1ng、  
10ng、100ng

## Reads

30Mリードにサブサンプ  
リング\*

## SEQUENCER

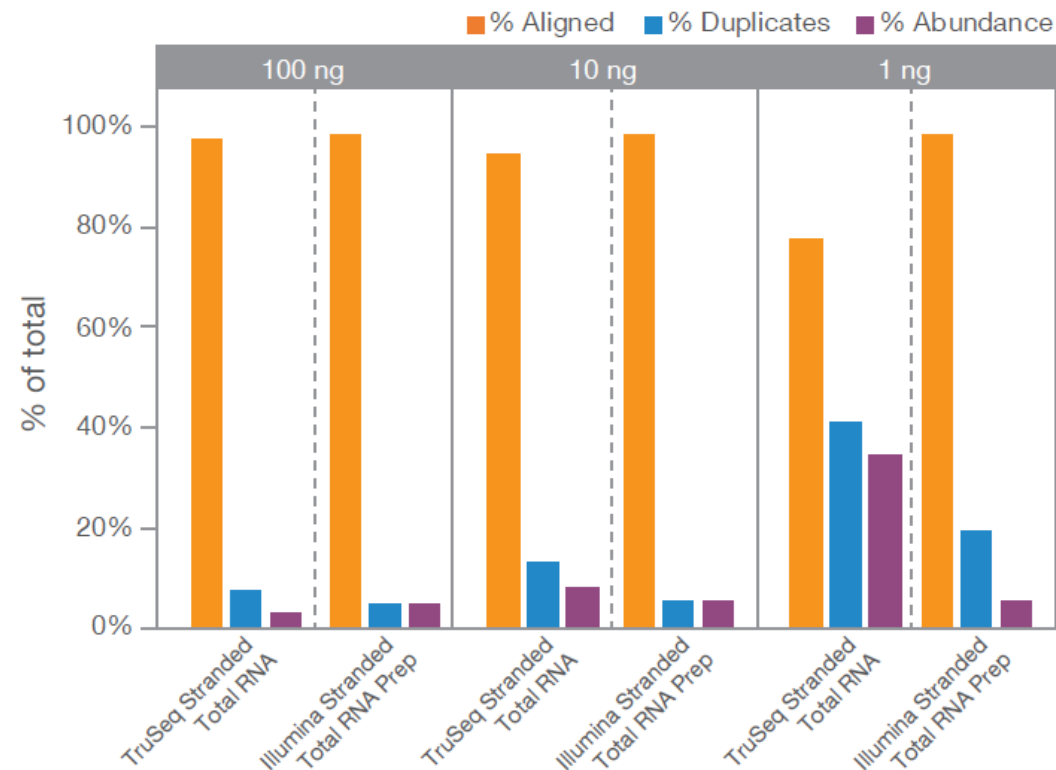
NextSeq™ 550システム

## 解析

BaseSpace RNA-Seq  
Alignment v 2.0.1アプリ

\*4MリードにサブサンプリングしてDuplicateの割合を算出

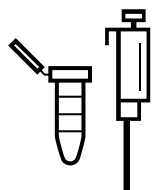
1ngおよび100ngのRNAインプット量で優れた性能を発揮  
(従来のTruSeqとの比較)



# Illumina Stranded Total RNA Prepのデータ

FFPEサンプルから均一で高いトランスクリプトームカバレッジ

## SAMPLE PROFILE



FFPE

$DV_{200} = 55\%$

## SAMPLE INPUT AMOUNT

Total RNAで10ng  
および100ng

## Reads

50Mリード

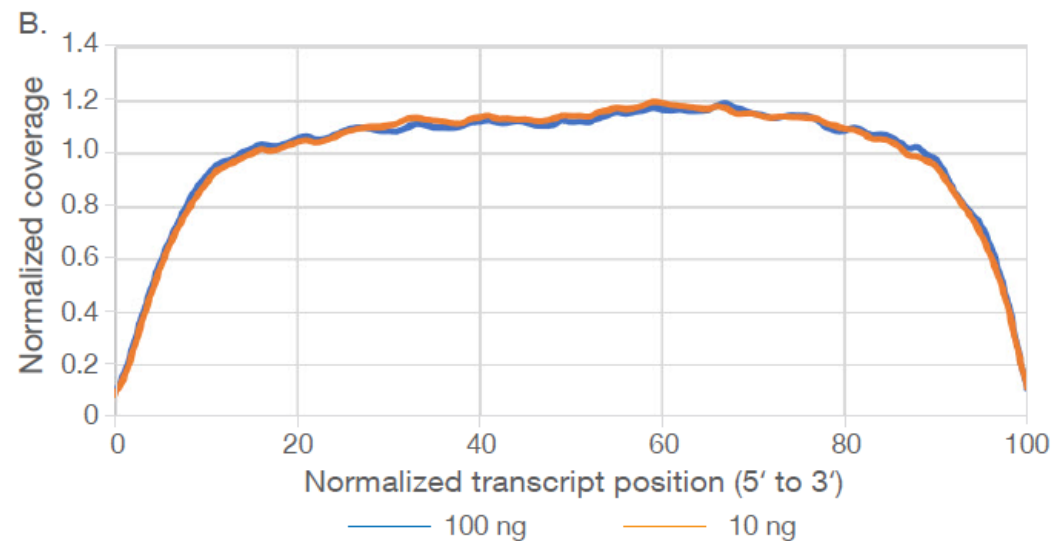
## SEQUENCER

NovaSeq™ 6000システム

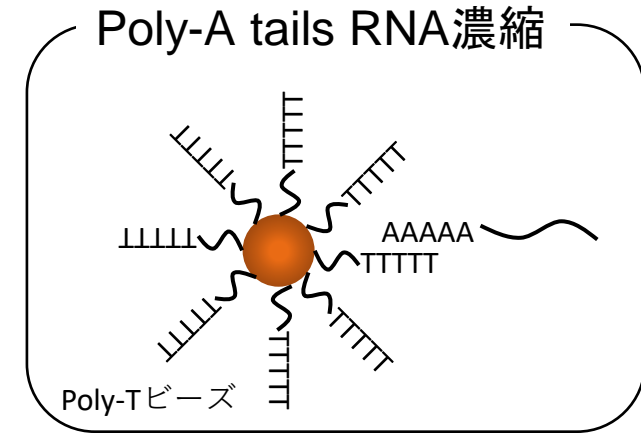
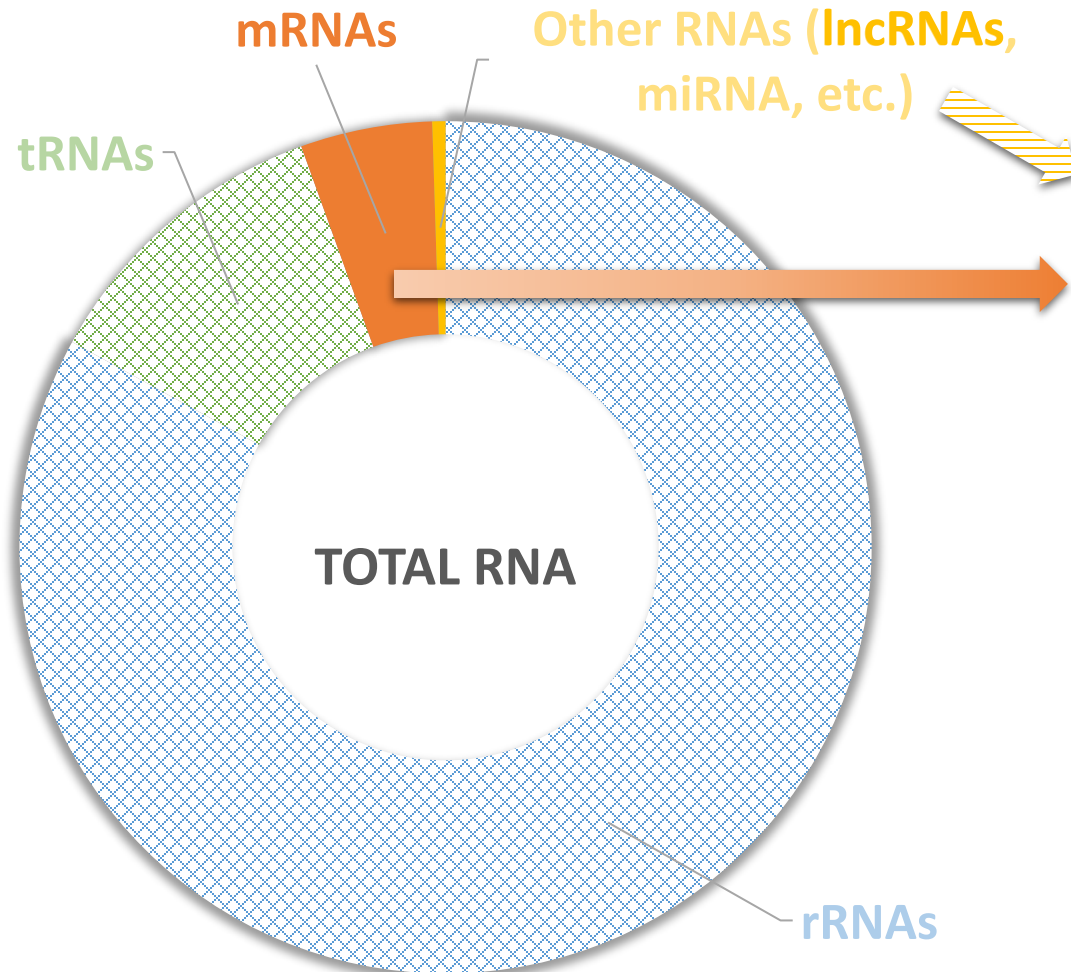
## 解析

BaseSpace RNA-Seq  
Alignment v 2.0.1アプリ

10ngおよび100ngのRNAインプット量で、FFPE RNAで  
高いカバレッジ均一性



## 2. キット名 : Illumina Stranded mRNA Library Prep



# Illumina Stranded mRNA Prep ワークフロー

高いライゲーション反応を活用して、高品質でシンプルな調製を提供します

PolyA選択



mRNAの濃縮により、目的の標的転写産物に焦点を合わせます

断片化



ILMNシーケンスに最適な長さに断片化されます

cDNA 合成



逆転写によりRNAをcDNAに変換します  
cDNA試薬はキットに含まれます

ライゲーション<sup>1</sup> & 増幅



ライゲーションによりインデックスが付加され、出来たライブラリーをPCRで増幅します

シーケンス



ILMNシステムと完全に適合するように設計されています

1. Quant, qual and normalization steps not shown



# illumina Stranded mRNA Prepのワークフロー

## illumina Stranded mRNA Prep

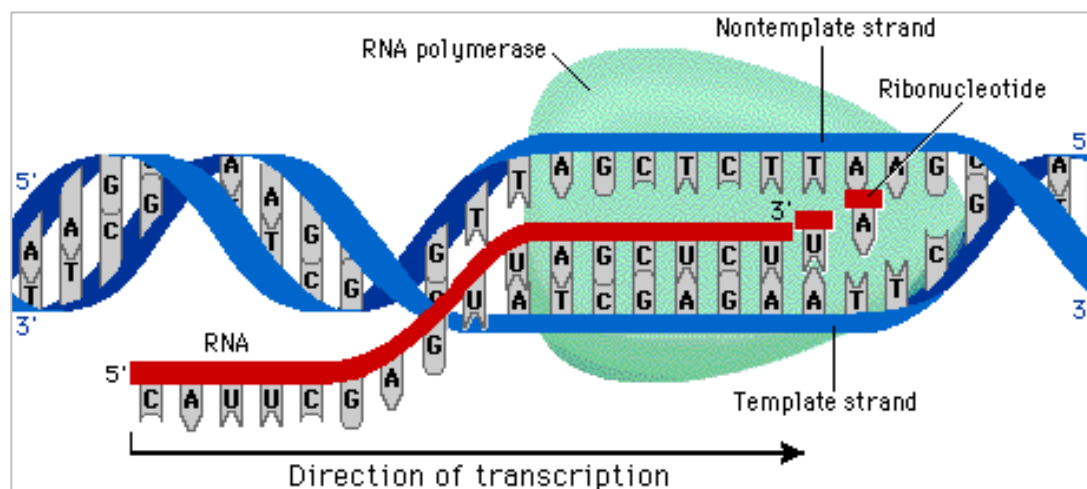
### LIGATION

Total RNA	
mRNA精製と断片化	
First Strand cDNA合成	
Second Strand cDNA合成	所要時間 6.5時間 <sup>1</sup>
3'末端のアデニル化	
アンカーライゲーション	操作時間 3時間未満 <sup>1</sup>
断片のクリーンアップ	
ライブラリー増幅	
ライブラリーのクリーンアップ	
定量とノーマライゼーション	
シーケンス	

1. 最大24サンプルを手作業で処理した際の時間で、定量とノーマライゼーションは含まれない。

# ストランド情報/Strandednessとは？

- スtrandネスは、転写産物がどのDNAストランドに由来するかを決定します
- アンチセンス発現の検出を可能にして、トランスクリプトアノテーションの信頼性を高めます
- 次のアプリケーションにとってストランド情報は重要です: トランスクリプトベースのアセンブリ、完全なアノテーション、スプライスバリエーション研究



# cDNAのセカンドストランド合成ステップで導入されるストランド情報

## 1 Purify and Fragment Messenger RNA

Hands-on: 46 minutes  
Total: 1 hour 21 minutes  
Reagents: BBB, BWB, ELB, EPH3, RPBX



↓ First strand synthesis



↓ Second strand synthesis



↓ Ligate Adapters

↓ Enrich DNA fragments



## 2 Synthesize First Strand cDNA

Hands-on: 5 minutes  
Total: 50 minutes  
Reagents: FSA, RVT

## 3 Synthesize Second Strand cDNA

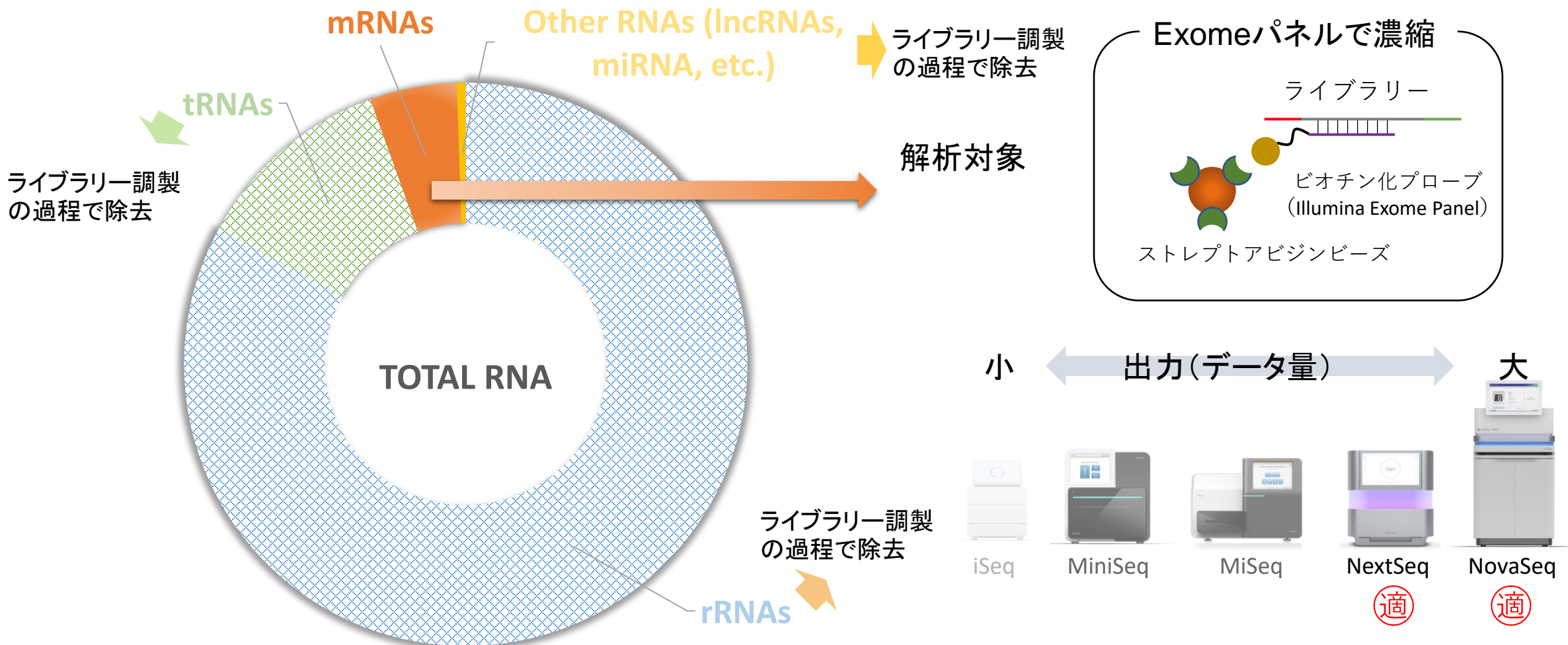
Hands-on: 35 minutes  
Total: 1 hour 40 minutes  
Reagents: 80% EtOH, AMPure XP, RSB, SMM

- 二本鎖を合成して平滑末端cDNAを生成します
- dUTPはdTTPの代わりにセカンドストランドに組み込まれています

- ポリメラーゼはdUTPを組み込むことができません
- セカンドストランドは増幅ステップ中に抑制されます

### 3. キット名 : Illumina RNA Prep with Enrichment

Exome Panelを使った場合



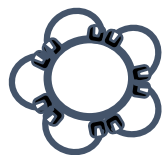
# illumina RNA Prep with Enrichment ワークフロー

超高速RNA濃縮のためにタグメンテーションケミストリーを活用<sup>1</sup>

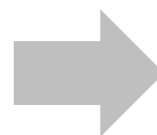
cDNA 合成



タグメンテーション



ターゲット濃縮



増幅



シーケンス



逆転写によりRNAをcDNAに変換します

cDNA試薬はキットに含まれます

シングルステップの断片化とインデックスの付加

ハイブリッドキャプチャベースのターゲット濃縮

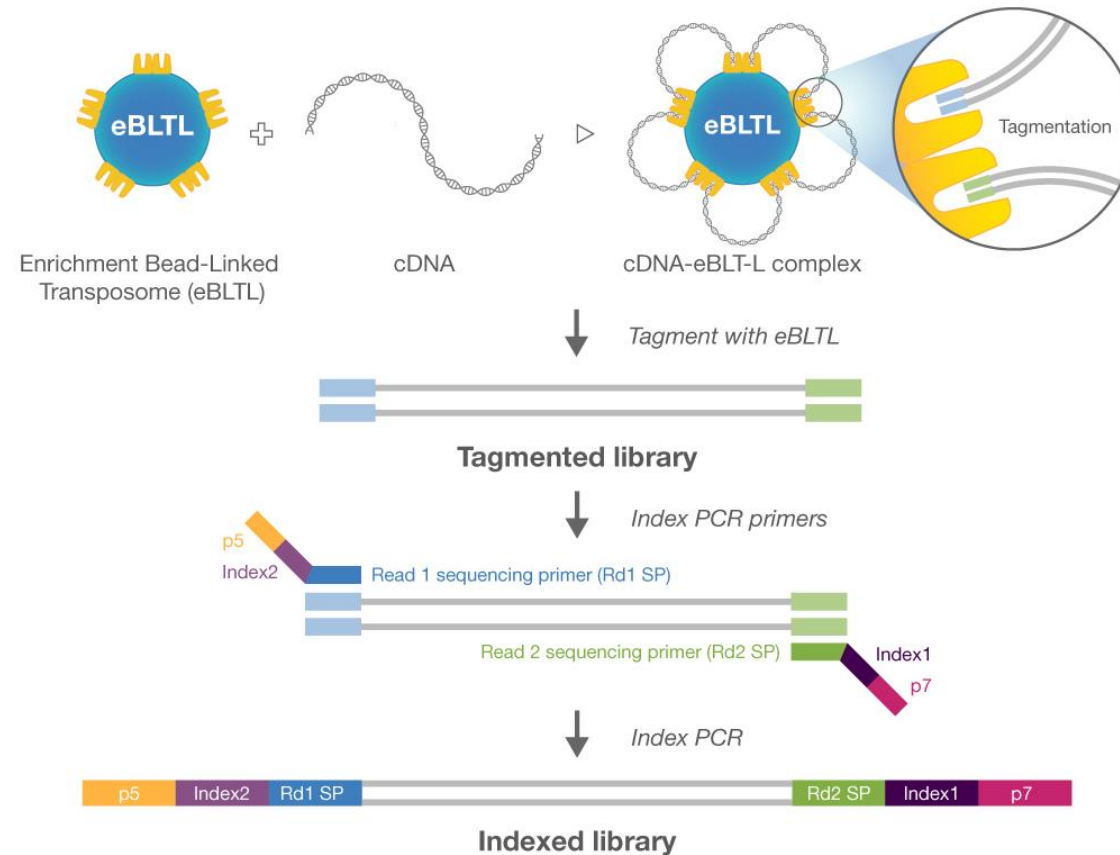
出来たライブラリーをPCRで増幅します

ILMNシステムと完全に適合するように設計されています

1. Quant, qual and normalization steps not shown

# タグメンテーション

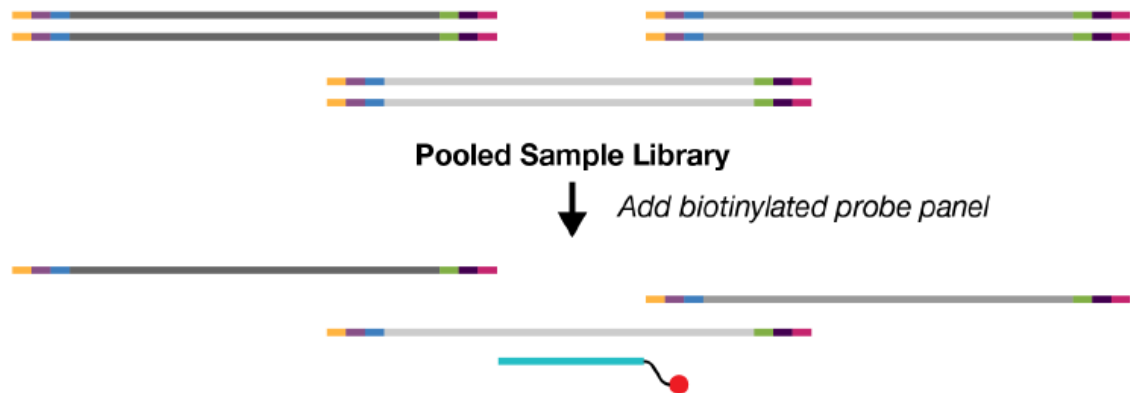
RNA濃縮用に拡張されたビーズ結合トランスポゾン (BLT)



# ターゲット濃縮

## プローブをハイブリダイズ

プールされたライブラリにキャプチャプローブを追加して、関心領域を標的とします



## ライブラリーの濃縮

標的にしたライブラリー断片にハイブリダイズしたマグネットビーズ濃縮プローブ



# RNA 濃縮用パネル

Illumina RNA Prep with Enrichment は様々なパネルに対応します

## イルミナのテスト済みパネル

### Illumina Exome

Covers >98% RefSeq Exome including >21k target genes,  
>214k target exonic regions



### Illumina Respiratory Virus Panel v2

7,800 probes to detect common respiratory viruses,  
recent flu strains, and SARS-CoV-2



### Respiratory Pathogen ID/AMR Panel

Detects >280 pathogens contributing to pneumonia  
>1200 Antimicrobial Resistance markers

## 現在利用可能なその他のオプション

### Illumina Concierge Custom Panels

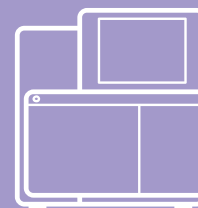
Design support available for human and non-human  
custom RNA enrichment panels  
NOTE: no performance guarantee on custom panels

### Use with 3rd Party Panels

No known chemistry limitations  
No Illumina testing or performance guarantee  
Modifications to protocol may be required



# RNAシーケンスのワークフロー



## RNA抽出

目的の生物からトータルRNAを抽出します。

## ライブラリー調製



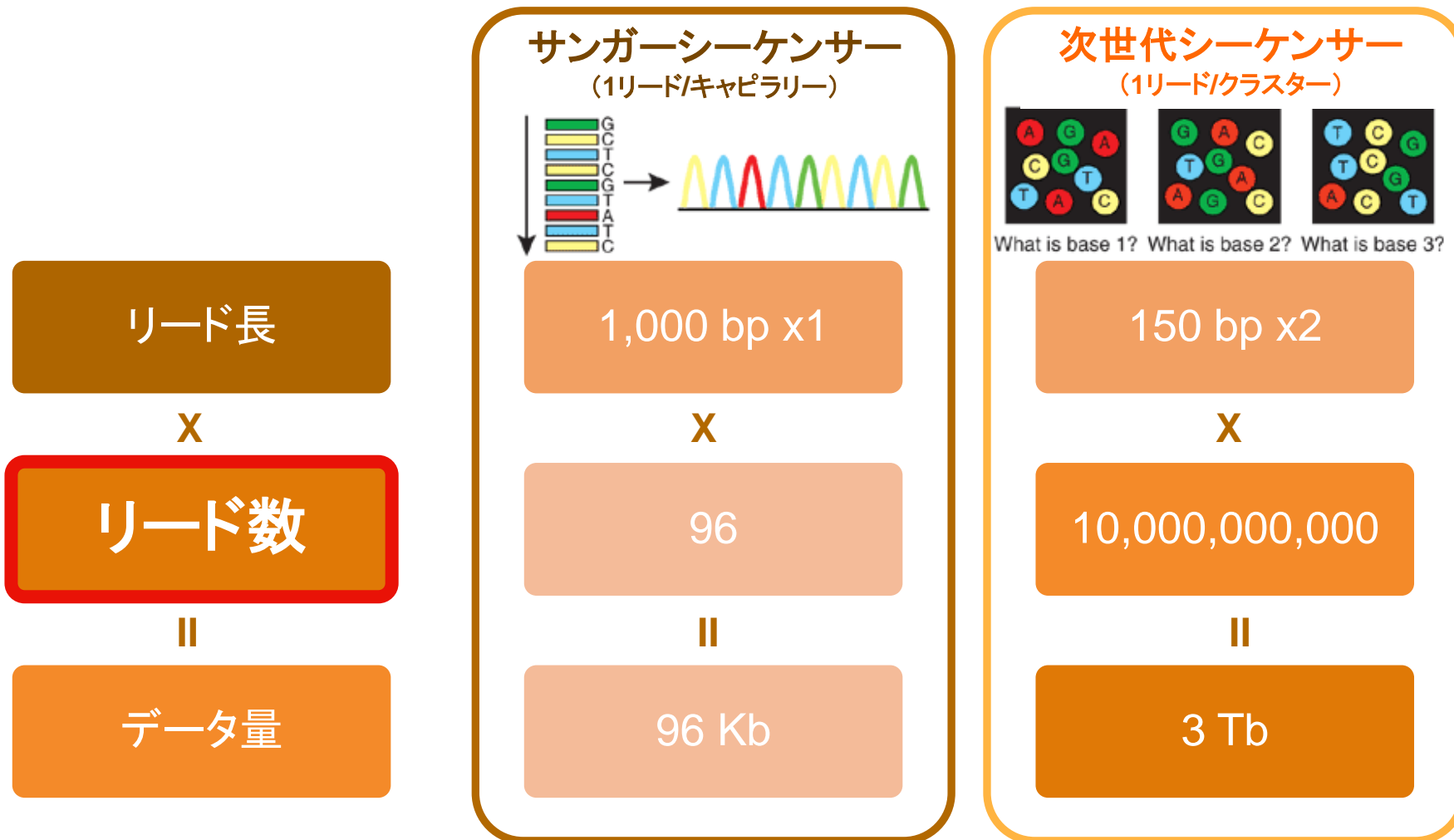
## シーケンス (NGS)



## 解析



# リード長、リード数とデータ量の関係



1回で多数のリードを解読

# RNA-Seq解析でイルミナシーケンサーを選ぶメリット

一度に解析できるリードの数が多い

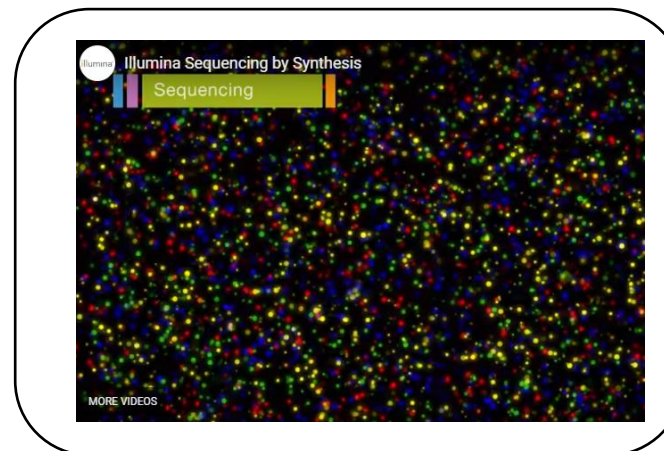


解析できるライブラリー分子数が多い

高感度／多検体処理

例) NextSeq1000/2000  
フローセル

\*イメージ図



約12億クラスター



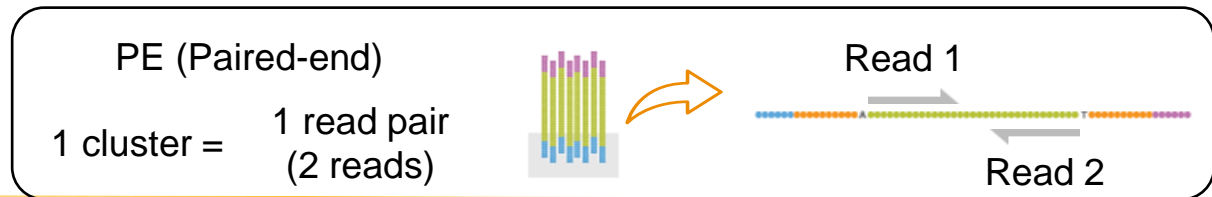
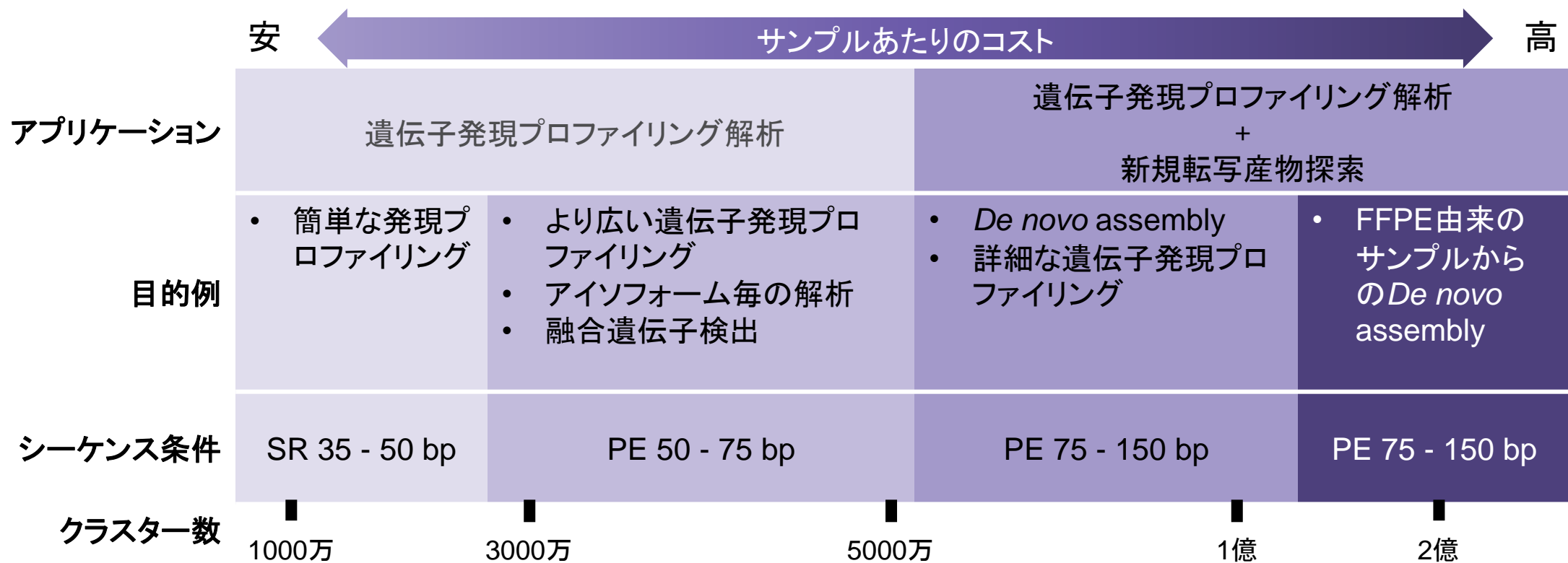
 **Check!**

イルミナiSchool Online

次世代シーケンサーの原理を学ぶ入門コース

# 目的のアプリケーションによって推奨必要リード数が異なる

例) *Guideline from ENCODE2 RNA-seq experiments*



# 現在のイリミナ次世代シーケンサーラインナップ

## 2021年10月現在、フローセルごとの値

2020年11月発売 2020年1月発売



システム	iSeq™ 100	MiniSeq™	MiSeq™	NextSeq™ 550	NextSeq™ 1000	NextSeq™ 2000	NovaSeq™ 6000
データ量 (最大値)	1.2 Gb	7.5 Gb	15 Gb	120 Gb	120 Gb	360 Gb	3 Tb
クラスター数 (最大値)	400万	2500万	2500万	4億	4億	12億	100億
ラン時間(時間)	19	24	56	29	29	48	44
発売年	2018	2016	2011	2014	2020	2020	2017

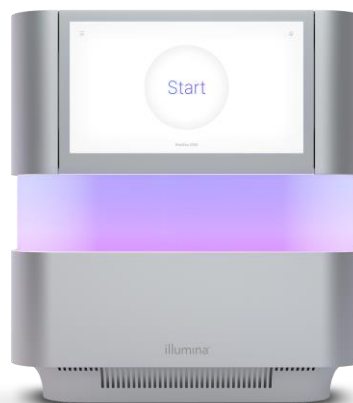
# 新製品、NextSeq 1000/2000

## NextSeq 2000



4,422万円

## NextSeq 1000



2,772万円



録画 ウェビナー

AUG  
27

最新機器 NextSeq 1000  
のご紹介と MiSeq からの  
アップグレードプログラム



2020/08/27

イllumina株式会社 営業本部 技術営業部 鈴木 健介



P3 Flow Cell

12億 クラスター 360Gb  
最大データ量



P2 Flow Cell

4億 クラスター 120Gb  
最大データ量



P1 Flow Cell

1億 クラスター 30Gb  
最大データ量

P3はNextSeq2000のみで使用可能

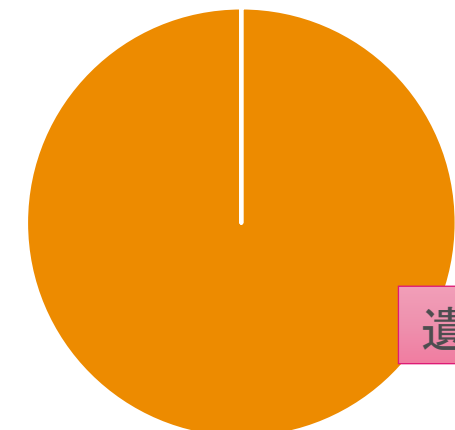
ウェビナー録画はこちら



# シーケンス試薬利用例

フローセルのデータ量を最大限に利用するマルチプレックス解析

例) NextSeq 1000/2000 P2



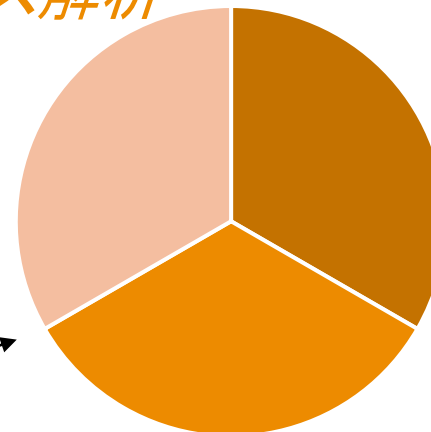
~4億クラスター/120 Gb

1枚のフローセルで期待されるクラスター数

1枚のフローセルで期待される総データ量  
[クラスター数 x リード長]

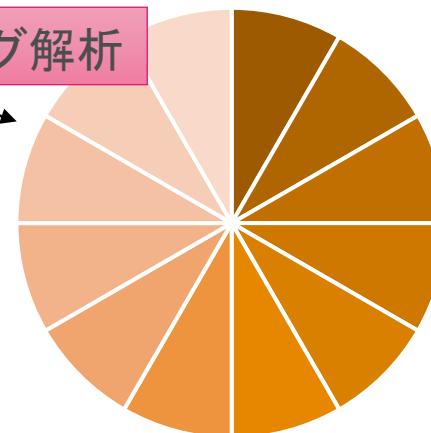
新規転写産物探索

遺伝子発現プロファイリング解析



3-plex

サンプルあたり  
~1.3億 clusters/40 Gb



12-plex

サンプルあたり  
~0.33億 clusters/10 Gb

# RNA-Seq NextSeq 2000

アプリケーション: スプライスバリアントの解析

サンプルごとのリード数: 1億リード

リード長: 2 x 50 bp

装置: NextSeq 2000

シーケンシング試薬: P2試薬 100サイクル

全データ量:

2 x 50 bp x 4億リード = 40ギガベース

1ラン当たりのサンプル数: 8サンプル



	NextSeq 2000 P2 試薬	NextSeq 2000 P3 試薬
シングルリード	~4億	~12億
ペアエンド	~8億	~24億

P2試薬	100サイクル	200サイクル	300サイクル
リード長	2 x 50 bp	2 x 75 bp	2 x 150 bp
	1 x 100 bp	2 x 100 bp	



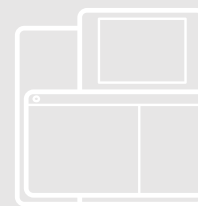
# RNA-Seqを使用した遺伝子発現プロファイリング(参考リード数)

生物種	トランスクリプトームサイズ (推計)	推奨される最低限のシングルリード数*
単細胞生物 (例、バクテリア、酵母)	0.8 – 3.0 Mb	12万 – 45万リード
多細胞無脊椎動物 (例、線虫、ハエ)	10 – 30 Mb	150万 – 450万リード
複雑な多細胞生物 (例、植物、脊椎動物)	30 – 200 Mb	500万 – 1500万リード

\* これらは一般的なガイドラインであり、最初に実験を実施する際の参考です。プロジェクトの統計的要求に満たす十分なカバレッジを得るために最適化を強くお勧めします。

ENCODEプロジェクトには、参考となるRNA-Seqのデータスタンダードがあります。イルミナでは適切な実験計画のため、関連分野と生物種について主要文献を参照することをお勧めします。

# RNAシーケンスのワークフロー



## RNA抽出

目的の生物からトータルRNAを抽出します。

## ライブラリー調製



## シーケンス (NGS)



## 解析



# サンプルから結果に至るまでナビゲート

- イルミナのBaseSpace® Suiteは総合的なソリューションを提供

1

ライブラリー調製



2

シーケンス



3

解析

UCAGGAUCAAGUCAGUCAGUAG  
GAUCAAGUCAUCAGUCAGAACC  
AGGAUCAAGUCAGAUCAAGGAC

暗号化データフロー



## BaseSpace Clarity LIMS

サンプル追跡とワークフロー管理でラボの効率性が向上します。  
複数のイルミナシーケンサーがシームレスに一体化されるため、ラン設計と性能QCが容易になります

## 二次解析

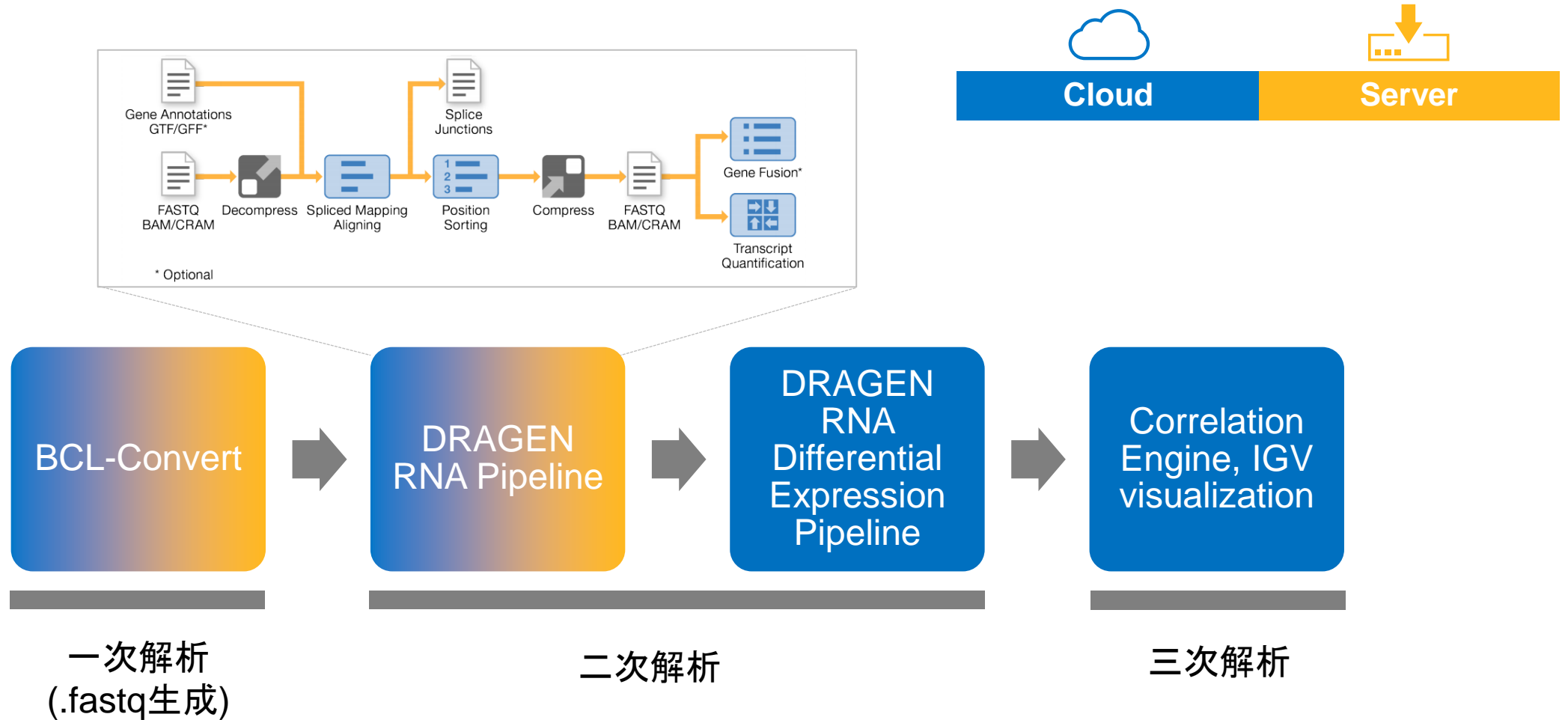
BaseSpace Sequence Hubで、DRAGEN RNAアプリとDRAGEN RNA Differential Expressionアプリを使用してサンプルあたりのコストを抑えて、高精度かつ高速に解析します

## 三次解析

mRNAの実験では、BaseSpace Correlation Engineで、データを大規模なキュレートナレッジベースと統合することができます

BaseSpace Sequence Hubでデータを安全に格納して直接共有

# エンドツーエンドのmRNAシーケンシングワークフロー



# DRAGEN™ Bio-IT Platform

超高速でコスト効率の高い、NGSデータの二次解析



## DRAGENの特徴

Dynamic Read Analysis for GENomics

### 01 精確

SNPとINDELを高い感度と特異度で検出

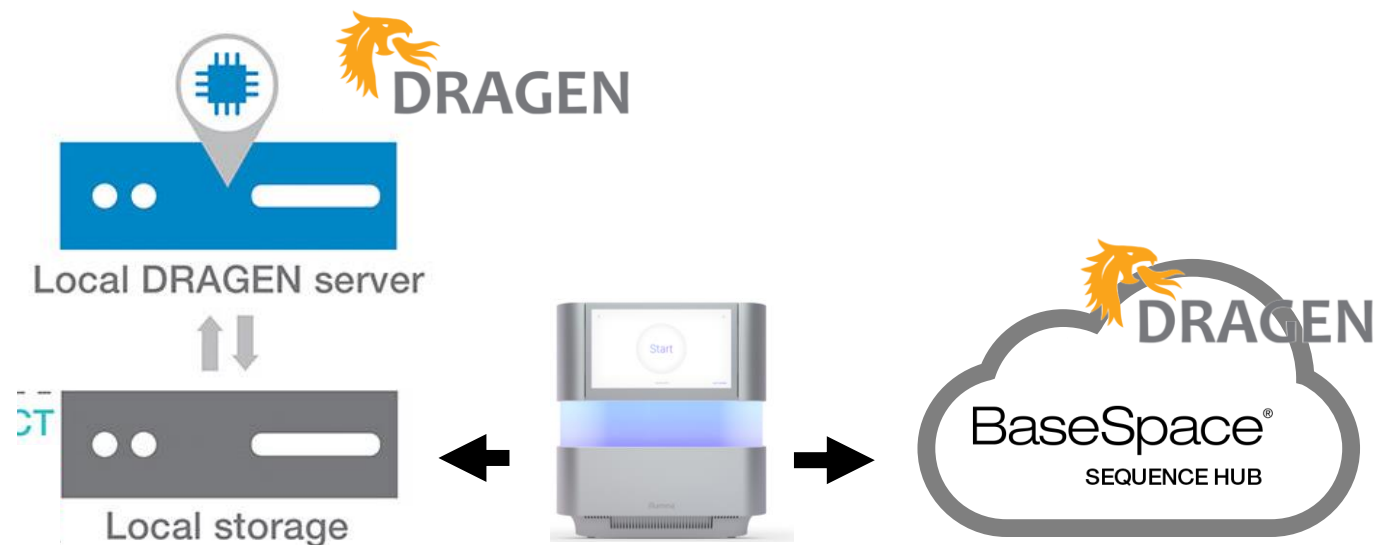
### 02 超高速

30Xヒト全ゲノム解析所要時間を約25分に短縮

### 03 コスト効率的でスケーラブル

コストを抑えながら、必要に応じた増強が可能

オンサイトサーバーとクラウドを  
必要に応じて選べる柔軟性



# DRAGEN RNA pipeline とRNA-Seq Alignment 解析時間の比較

サンプル条件: ヒトmRNAサンプル4検体

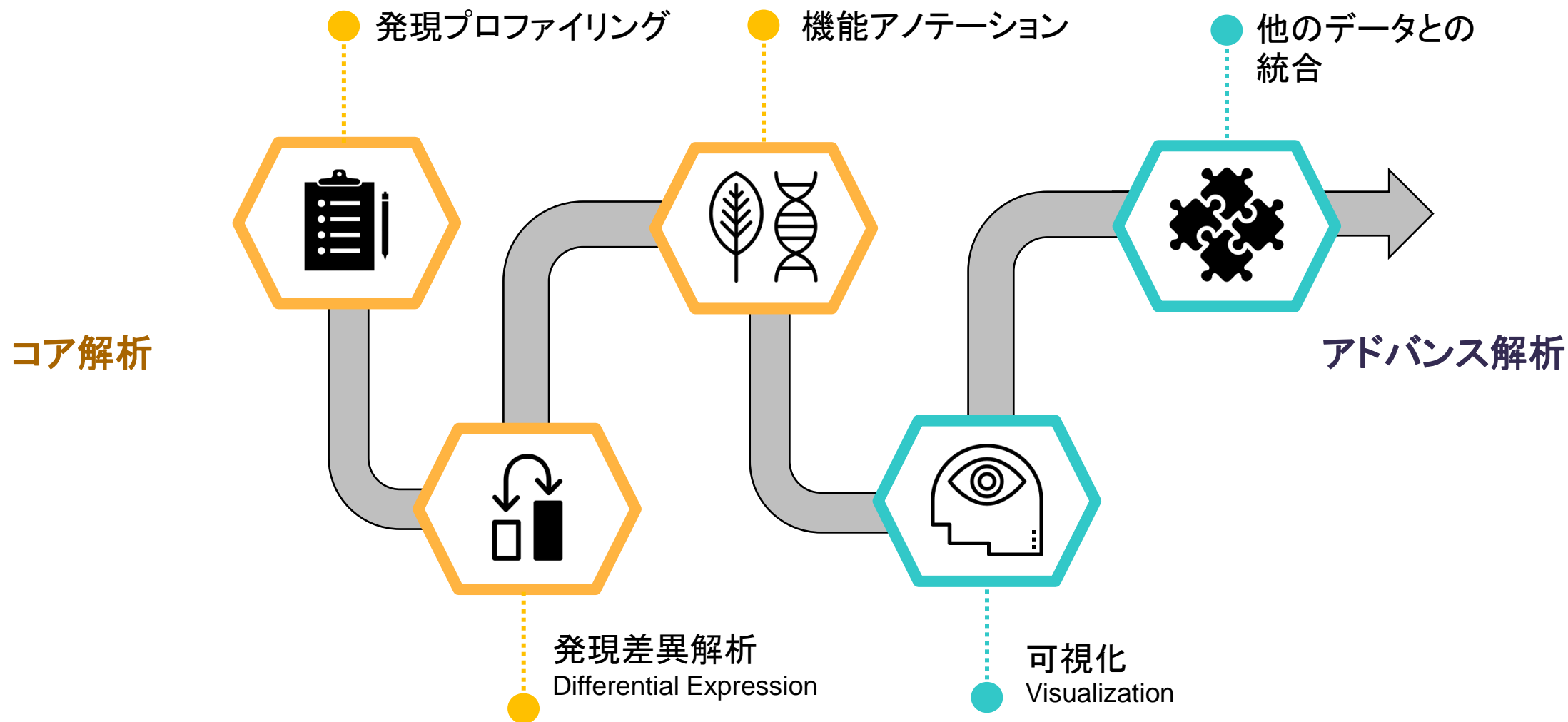
リード数: 9500万リード、11,000万リード、12,000万リード、13,000万リード

リード長: 2 x 75 bp

	解析時間	iCredit
RNA-Seq Alignment	4時間 7分 13秒	42.00 iCredit (約4,956 円)
DRAGEN RNA pipeline	<b>16分 45秒</b>	5.00 iCredit (約590 円)

DRAGENを使うことにより解析時間、解析コストを  
圧倒的に削減することが出来る

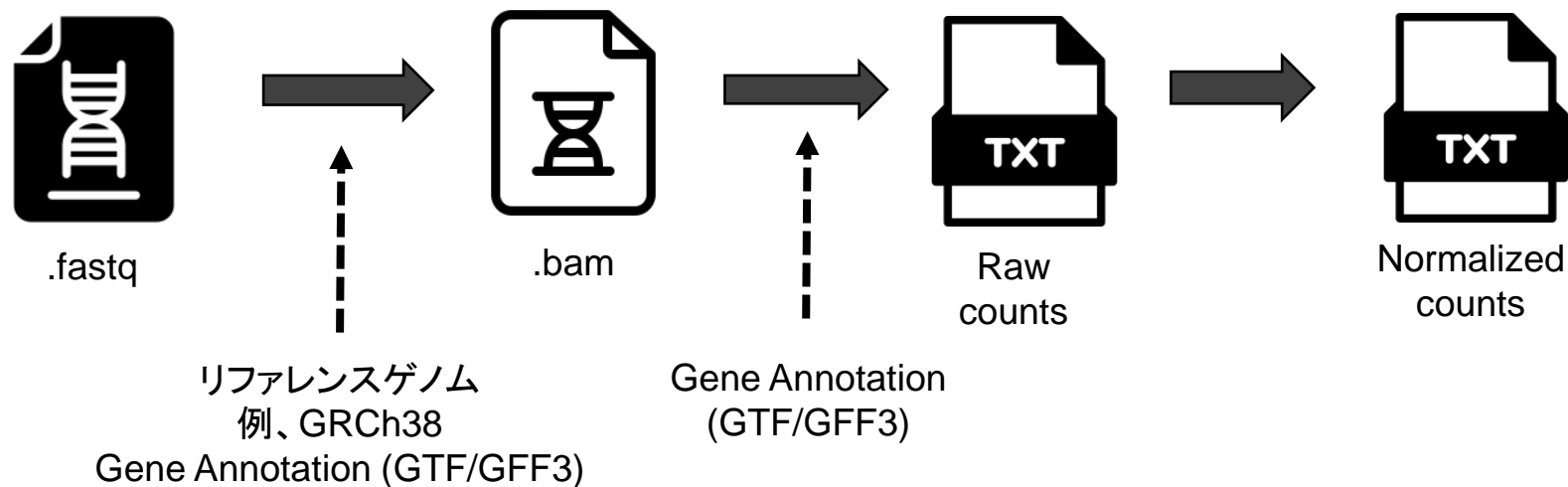
# 一般的な RNA-seq 解析ワークフロー



# RNAサンプルの発現プロファイリング：リードからカウントへ

サンプル中の既知の遺伝子または転写産物の発現プロファイリング

リファレンスによるマッピング





# DRAGEN RNA



## DRAGEN RNA Pipeline

### Input Files

- FASTQ.
- Optional: Custom Reference.
- Optional: Gene Annotation File (GTF, GFF, or GFF3).

### Output Files

- Aligned reads - BAM/SAM/CRAM format.
- SJ.out.tab - summarizes the high confidence splice junctions.
- Chimeric.out.junction - information about split-reads which can be used to perform downstream gene fusion detection.
- fusion\_candidates.preliminary and .final (if Gene Fusion is enabled) - pre-filtered and post-filtered list of candidate events detected.

## DRAGEN

DRAGEN is a Bio-IT Platform that provides ultra-rapid secondary analysis of sequencing data using field-programmable gate array technology (FPGA).

### Mapping metrics

Mapping metrics, similar to the metrics computed by the samtools-stats command. Shown on per read group level. To see per-sample level metrics, refer to the general stats table.

[Copy table](#) [Configure Columns](#) [Plot](#) Showing 2/2 rows and 13/13 columns.

Sample Name	M Input reads	Raw depth	Paired	QC-fail	Unmap	Dup	Prop pair	Discord	Singleton
Brain-100ng-Rep1_20549232461	64.5	2.0 x	100.0%	0.00%	0.3%	62.0%	96.8%	2.88%	0.06%
Brain-100ng-Rep1_20549243225	65.0	2.1 x	100.0%	0.00%	0.3%	66.7%	96.8%	2.89%	0.07%

## DRAGEN-FastQc

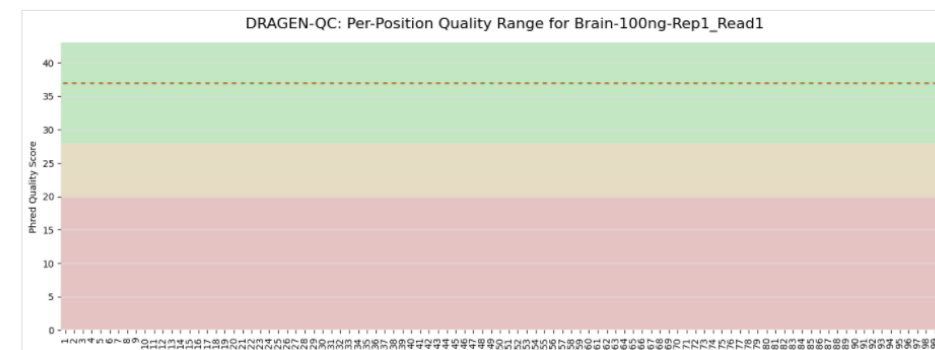
DRAGEN-FastQc is a Bio-IT Platform that provides ultra-rapid secondary analysis of sequencing data using field-programmable gate array technology (FPGA).

### Per-Position Quality Score Ranges

The range of quality value across each base position in each sample or read

[Flat image plot.](#) Toolbox functions such as highlighting / hiding samples will not work (see the docs).

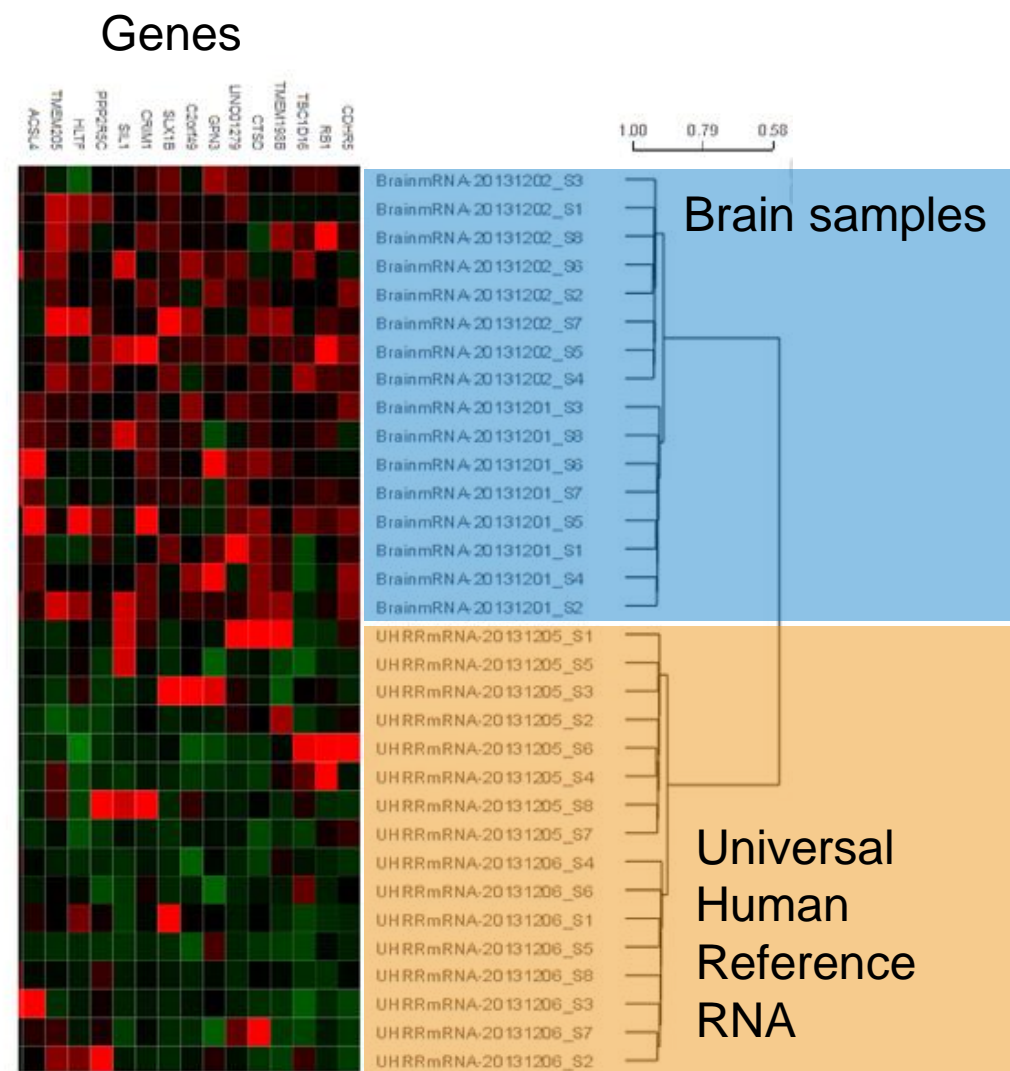
1 2



# 発現差異解析

## 候補の選択

- 下流解析を行う価値のある候補を絞り込むための指標例
  - 2つの条件下で $\log_2$ Fold Changeの大きい遺伝子
  - False discovery rateで調整されたp値
- 発現シグネチャーまたはサブポピュレーションは、サンプル全体の遺伝子発現値のクラスタリングから推測できます。



# DRAGEN Differential Expression



## DRAGEN Differential Expression

### Input Files

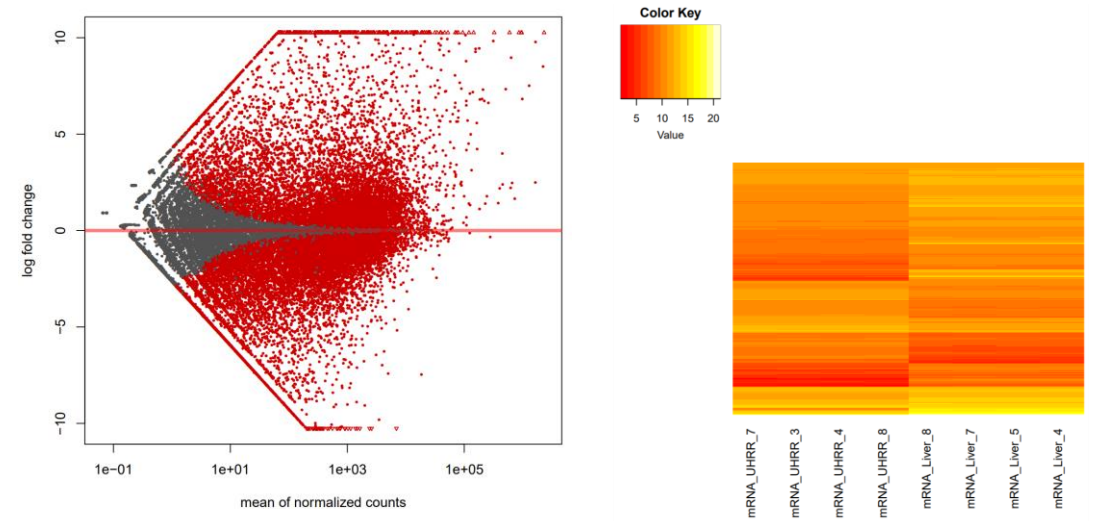
This app consumes Salmon quantification files from the DRAGEN RNA app. Make sure "Enable RNA Quantification" checkbox is selected when running the DRAGEN RNA App. It is also compatible with the RNA-Seq Alignment v2 app, which outputs Salmon quantification files.

- Salmon quant.sf files
- Select or upload the Gene Annotation File (GTF, GFF, or GFF3) that was used to run the DRAGEN RNA app.

### Output Files

The app produces differential expression results produced by DESeq2 at the gene level and transcript level.

- genes.res.csv - CSV file of differentially expressed genes with FDR adjusted p-values



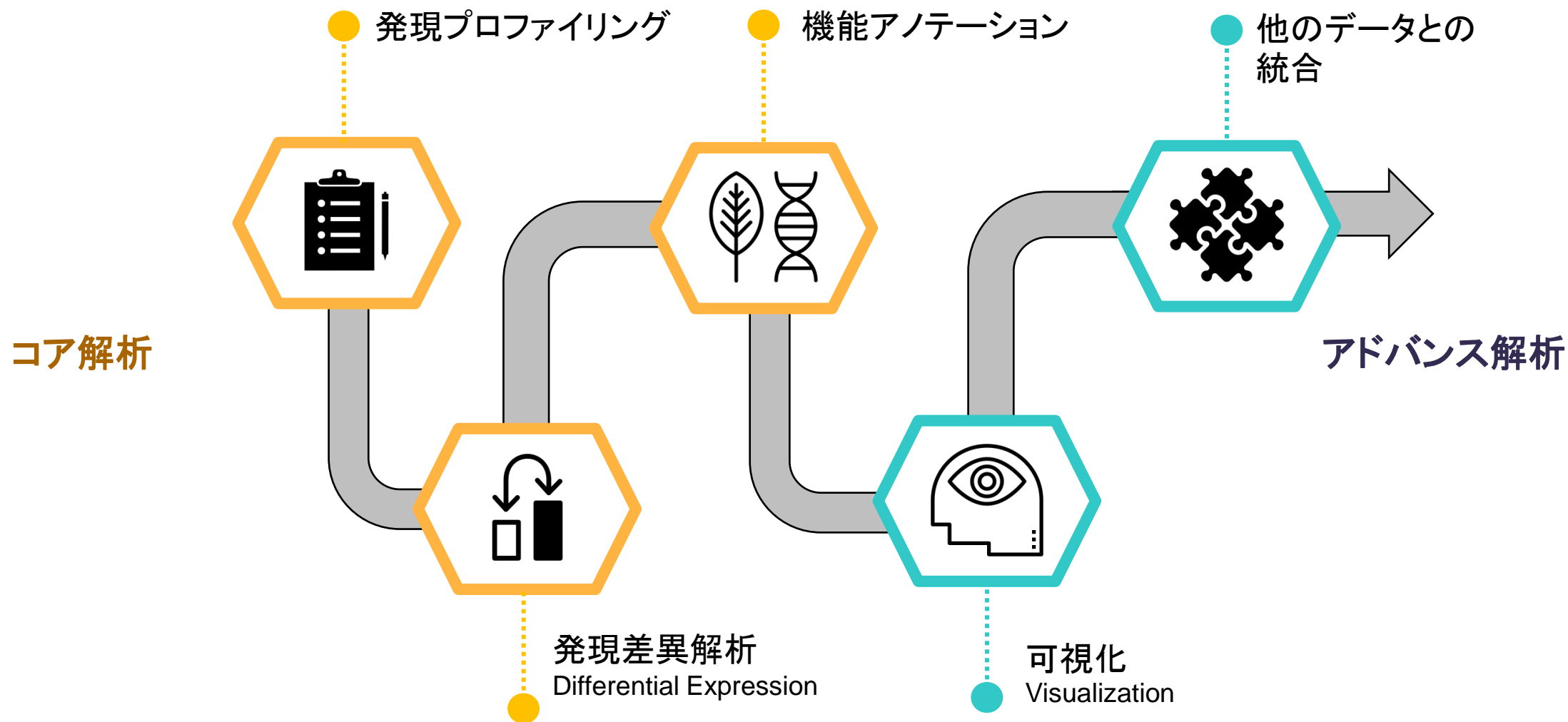
### Differential Expression Metrics

Annotation Gene Count	60609
Assessed Gene Count	20422
Differentially Expressed Gene Count	17715
Merged Gene Counts	<a href="#">Download</a>
Differentially Expressed Genes	<a href="#">Download</a>
Differentially Expressed Transcripts	<a href="#">Download</a>

	mRNA_UHRR_8	mRNA_UHRR_7	mRNA_UHRR_4	mRNA_UHRR_3	mRNA_Liver_4	mRNA_Liver_8	mRNA_Liver_5	mRNA_Liver_7
ENSG00000000003.15	1834	1602	1875	1637	2237	1792	2061	2015
ENSG00000000005.6	22	6	11	18	0	0	0	0
ENSG000000000419.12	2256	1777	2281	1881	316	284	312	283
ENSG000000000457.14	655	581	608	611	347	312	403	347
ENSG000000000460.17	1110	917	1135	939	133	85	98	91
ENSG000000000938.13	502	374	467	442	637	575	606	580
ENSG000000000971.15	209	198	206	195	47644	39244	44943	42544
ENSG00000001036.14	4383	3742	4538	3745	3485	2984	3321	3112

gene_id	baseMean	log2FoldChan	lfcSE	stat	pvalue	padj	stat	control	comparison	gene_name
ENSG00000188641.13	1716.479413	2.609543237	0.069563099	37.51332628	5.59E-308	6.74E-307	OK	483.3040174	2949.654809	DPYD
ENSG00000122786.20	7006.633522	1.647833042	0.043956305	37.48797905	1.45E-307	1.74E-306	OK	3390.066436	10623.20061	CALD1
ENSG00000066583.12	1415.291694	1.647292058	0.043949141	37.48178095	1.82E-307	2.20E-306	OK	684.9647379	2145.61865	ISOC1
ENSG00000137364.5	1269.321715	1.818646024	0.048531552	37.47347766	2.49E-307	3.00E-306	OK	560.7164024	1977.927028	TPMT
ENSG00000178695.6	1546.014585	2.033220512	0.054282932	37.45598175	4.80E-307	5.78E-306	OK	607.0926071	2484.936563	KCTD12
ENSG00000164938.14	1944.896859	2.167177677	0.057873751	37.44664268	6.81E-307	8.20E-306	OK	708.3378068	3181.455911	TP53INP1

# 一般的な RNA-seq 解析ワークフロー



# 視覚化

## 目的

- ターゲット遺伝子に関連するイベントを視覚化します。発現変化、融合遺伝子、スプライシング。

## 詳細

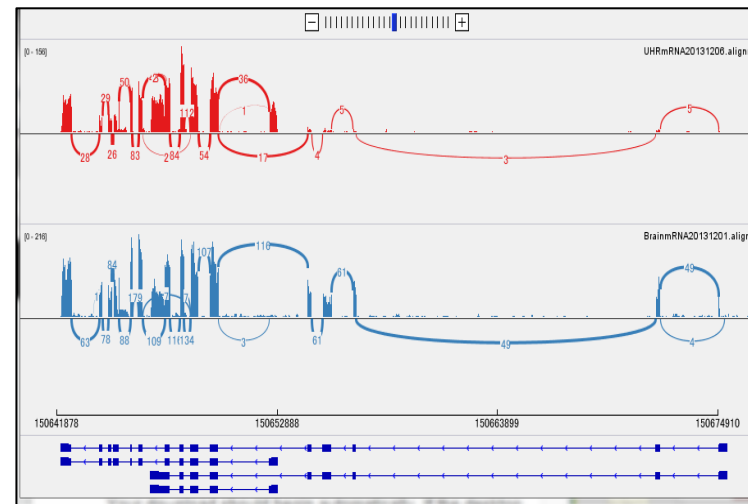
- インプット: .bam ファイルまたは .bigwig ファイル
- ツール: IGV, Sashimiプロット (スプライシング)
- より高度なユースケース: UCSCゲノムブラウザーを使用したパブリックアノテーションとのオーバーレイ
- 例、ENCODEデータベースに公開されている細胞株データセット、GTExデータベースの正常組織データセット、TCGAデータベースの癌組織データセットの発現やクロマチンプロファイルとオーバーレイ表示します。

# 視覚化例



## 発現変化

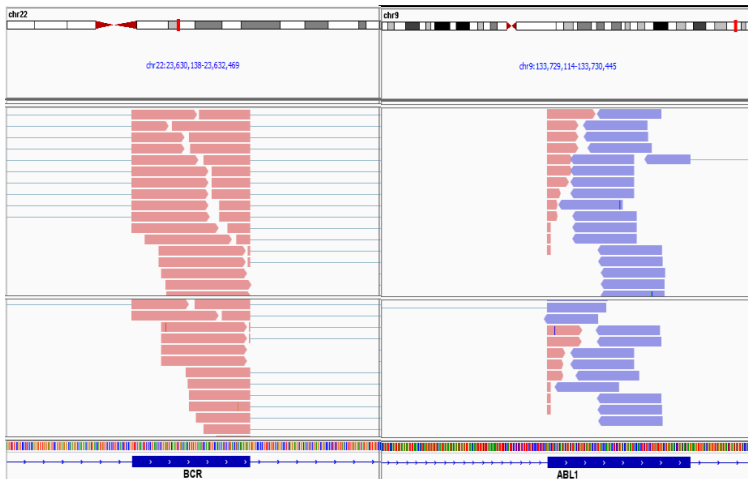
- IGV



## スプライス アイソフォーム の検出

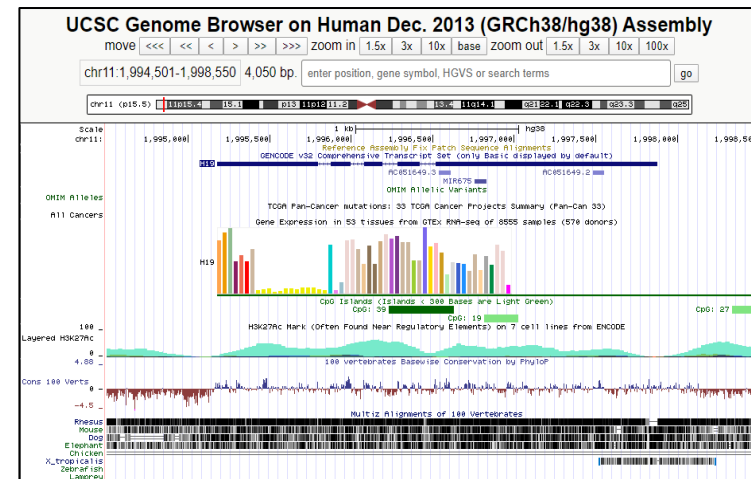
- Sashimi  
Plot

# 視覚化例



## 融合遺伝子の検出

- IGV



## パブリックアノテーションとのオーバーレイ

- UCSC Genome Browser

# BaseSpace コリレーションエンジン (Correlation Engine)

高品質でキュレートされた公開データ  
の大規模なナレッジベース

- 科学者のインタラクティブなクエリに基づいて、データパターンをリアルタイムで導き出す強力なツール
- データをアップロードすると、過去の23,000件の研究に対してメタ分析を行うシステム
- 組織間でさまざまなデータの共有が可能

BaseSpace CORRELATION ENGINE

Home  
My Data  
Bookmarks  
Collaborations  
Inbox (0)  
Import Your Data  
Back to top

QuickView Curated Studies Body Atlas Disease Atlas Pharmaco Atlas Knockdown Atlas Genetic Markers Pathway Enrichment Genome Browser Literature Clinical Trials Meta-Analysis

Enter Query Term  QuickView Search sequence regions  
(e.g. Endothelial cell, Laryngoscope, Doxycycline, rs2230926, ERBB2, Apoptosis, Obesity)

What's New at Correlation Engine?

- 1 Interactive help is here to guide you through BaseSpace Correlation Engine<sup>NEW</sup>
- 2 Bioset pathway view: Visualize gene lists in Pathway Viewer and find relevant Canonical Pathways
- 3 Biosets data filters: Filter and export features by fold change, rank and more.
- 4 RNA-Seq platforms now supported for human, mouse, and rat.
- 5 Body Atlas: RNA-Seq gene signatures now available.

Correlation Engine Content Index

- Number of Correlation Engine Public studies: 23,456
- Number of My Studies: 43

FAQ

- How do I query an app?
- How do I query an app with a bioset?
- How do I query an app with a sequence region?
- How does Correlation Engine determine the content of query results?

More FAQs

Correlation Engine Apps: Answers to Biological Questions

QuickView  
See a top-level view of all the information Correlation Engine has about a gene, SNP, sequence region, biogroup, bioset, phenotype, compound, tissue, or keyword.

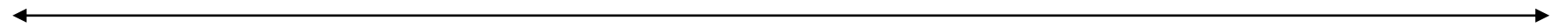
Genomic Applications  
See how your query term correlates with public genomic data from worldwide sources. Genomic Apps provide access to billions of precomputed data correlations that are scored, ranked, and categorized using Correlation Engine's algorithms and ontologies.

QuickView Curated Studies Body Atlas Disease Atlas Pharmaco Atlas Knockdown Atlas Genetic Markers Pathway Enrichment



# まとめ: イルミナのRNAシーケンシングソリューション

	ライブラリー調製		シーケンス		解析
	RNAインプット	Illumina RNA Prep	リード/サンプル <sup>2</sup>	サンプル/ラン <sup>2</sup>	DRAGEN & BaseSpaceオプション <sup>3</sup>
Total RNA コーディング領域と非コーディング領域	1-1000ng <sup>1</sup>	Stranded Total RNA Prep with Ribo-Zero Plus	50M	NextSeq™ 550: 2-8 NextSeq 2000: 8-50 NovaSeq 6000: 16-200	DRAGEN RNA Pipeline DRAGEN Differential Expression
mRNA Seq ポリAテールを持つ転写産物	25-1000ng <sup>1</sup>	Stranded mRNA Prep	25M	NextSeq™ 550: 5-16 NextSeq™ 2000: 16-40 NovaSeq™ 6000: 32-400	DRAGEN RNA Pipeline DRAGEN Differential Expression Correlation Engine (三次解析)
RNA Enrichment w/Exome ターゲット領域	最低10ng	RNA Prep with Enrichment + Exome Panel	25M	NextSeq™ 550: 5-16 NextSeq™ 2000: 16-40 NovaSeq™ 6000: 32-200	DRAGEN RNA Pipeline DRAGEN Differential Expression
(RNA Enrichment w/Respiratory Virus Panel) SARS-CoV-2ゲノム+重複感染の検出	最低10ng	RNA Prep with Enrichment + Respiratory Virus Panel	500k	iSeq™ 100: 8 MiSeq™: 1-50 MiniSeq™: 8-50 NextSeq™ 550: 260-384	DRAGEN RNA Pathogen Detection IDbyDNA Explify RVOP



Clarity LIMS FOR TRACKING & WORKFLOW MANAGEMENT

1. For optimal data quality & FFPE/degraded samples use 10ng minimum  
2. Reads per sample can vary based on study goals, number of samples per sequencing run calculated based on listed reads per sample and max 384 UDIs

3. Options for data analysis represented, processing may require data modifications  
\*

# Thank You

---

[ksajiki@illumina.com](mailto:ksajiki@illumina.com)

---

illumina®

© 2021 Illumina, Inc. All rights reserved.